脱理事は大要次の如き講演を試 が急電なき意見をとの希望に大 が急電なき意見をとの希望に大 が急電なき意見をとの希望に大

中心地たる満洲

時よりの一貫した選手たる態度を以て赤化防止に當る方針である。斯くて支那側は張作霖氏在世當極政策として齊々哈爾姨內の個事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気傷の原動力たる極政策として齊々哈爾姨內の個事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気傷の原動力たる極政策として齊々哈爾姨內の個事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気傷の原動力たる極致として齊々哈爾姨の側事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気傷の原動力たる極致として赤化防止に當る方針である

断然閉鎖を命ず

支那官憲の赤化防止

四端即ち関東歐事務上の都合によりて文官分限合第十一條第一環第一項第一項第

と同時に高文に合格、大正十三なほ氏は大正十年東大法科卒業

は一般ないと思ふ天津行の話る。 したり別府に行つたりするつもりである、張宗昌氏と學良氏のりである、張宗昌氏と學良氏の りである、張宗昌氏と學良氏の りである、張宗昌氏と學良氏の では、からの縁もある事で別に では、かないと思ふ天津行の話 は何度も聞き既にその使者が天 では、かないと思ふ天津行の話 れたら迎へるつもりだがそこま ではいかないと思ふ天津行の話 れたら迎へるつもりだがそこま ではいかないと思ふ天津行の話 は何度も聞き既にその使者が天 たが、賃賃賃はそんな事はない、

やはり英國である。

『ボンベー十七日愛電』 反英抗争のため体製中の當地株式取引所は本日再開されたが底意手堅く身締 を事味であつた

大觀小

孟買取引所再開

印度問題を討議

十七日英下院にて

りロックウェー氏は政府の閲覧を追

撫順不動產組

名を成さんとするものか。

戦長時代に事務上の不都合による 今のところ詳かでないが仄聞する ところによれば前代の関東顕領生 ところによれば前代の関東顕領生

数を行つた、即ち議員スエソナ討一下院は十七日印度問題に関する1

北平陸大視察團に對する

大藏理事の忌憚なき意見

戦線を統

愈よ大同團結成る

石翼農民組合の

第一條 主力整海軍休日延長の件第二條 日、英、米三國の主力艦に続する新規定第三條 航空母艦に続する新規定第三條 航空母艦に続する新規定

以下確享母體の搭 の保有量は總で本綱の規定によ 三十五年に招集する會議になる作業 第十四條 男子 章 第十二條 常磐、阿蘇、湊三國神助鑑 第二十二條 潜脈係約 第二十二條 別本條約 第二十五年に招集する會議になる。

【東京十八日發電】特別議會に際 議を以て政府に物郷することとな 長政友會は少數野難として玉碎主 大竹二郎氏を立たしむべしとの意 も、質問戦の第一線には、犬養總 を交渉中 数に代るべき有力者を送るべく人 との意 で交渉中

休次氏が起つか

る事に内定した

政友質問の第一線に

第十條 代換規定 第十條 三國門 第九條 一萬噸以下補助肥平理 第二十條 三國門 第二十條 三國門 第二十條 三國門 第二十條 三國門 第二十條 三國門 第二十條 三國門 第十九條 一九三

第十九條 三國補助艦代換線上げず 三六年以前に於て起工し得る件 三大年以前に於て起工し得る件 三大年以前に於て起工し得る件 一九三七、八、九年に

特別議會に 典黨の陣容成る 議長と院内役員決定 に臨む

(東京十八日簽電) 植物脈間宮敷 (東京十八日簽電) 植物脈間宮敷 官親任式福田樞密顧問

『東京十八日發電』民政職の原、 『東京十八日發電』民政職の原、 『京既に関口首相を訪問し野職会並 でに院內役員の人選につき懸談す る處あり更に引續き樂地金田中に おいて兩線務の外冨田幹事長賴母 おいて兩線務の外冨田幹事長賴母 おいて兩線務の外冨田幹事長賴母 おいて兩線形の外冨田幹事長賴母

電東京十八日發電』大峽省愛表 = 電東京十八日發電』大峽省愛表 = 昭和四年度末(昭和五年三月末)
昭和四年度末(昭和五年三月末)
「大田の大」、八四八
「大田の大」、八四八
「大田の大」、八四八
「大田の大」、八四八 九萬六千圓を増した

決定さるる豫定である 國債現在高は

領事分館 支那側承認せず

昂々溪に勞農

入露遅る

等の回跳に接しないが十六日メリニコス氏の撤退において香髭したが角田氏は州九度の熱に移師は安が角田氏は州九度の熱に移師は安が角田氏は州九度の熱に移師は安にが加することは難しいの會議に

ロシャ(戦事分館を開設するに離手 はチチハルの地域内だとの理由で はチチハルの地域内だとの理由で

連絡會議 滿洲 問表が表 から

燈

本得んとする概益を、自己のそれと等しく觀るから、其概益が を略にも觀える、侵略に難えれ と等しく觀るから、其概益が を所にも觀える、侵略に難えれ と等しく觀るから、其概益が を所にも觀える、侵略に難えれ を完態してやらうとの候類 も出る、米國は慥に世界本位の は使氣を持ち、彼の世界大戦へ

等拘束を受けざるを明記せる文は各國の主張は本條約に據り何

威海衛還

支那

ス政府の職会に基く要求を退出して一次の政府の職会に基く要求を退出して、大り午後三時王正廷氏を官邸にに入り午後三時王正廷氏を官邸にに入り午後三時王正廷氏を官邸には入り午後三時王正廷氏を官邸に

起草委員會で大體完成

國の補助艦保有量並洋艦、飄逐章の定義

川合奉天警察署長

突如休職處分

に窓々天津に乗り出すと噂されると窓で、東京の解張宗昌氏は一説によると窓里の解張宗昌氏は一説によると窓里の解張宗昌氏は一説によると窓里の解張宗昌氏は一説によると窓上の後の行動を注目されてゐる唯

本 保曜氏(元津前機路局長) 同上 ▲ 旭川滿鮮親察園 一行二十五名 十八日出帆率天丸にて青島へ 海ペ 海ペ 徳四十五日入港のうらる丸で歸 虚四十五日入港のうらる丸で歸

別府に在る張宗昌氏

けふ別府行の朱曜氏語る

▲永野若松氏(香川縣特高課長)

衞生課長時代の不都合からか

年闘東廳屬に任官し、大正十五年闘東廳衛生課長となり、金州民政支署長に歴任、昭和二年四月殿東廳衛生課長となり、昨年十二月の大異頭によつて奉天警察署長として轉任、今日に至つたもので、石川縣生れ年齒未だ三十五、前途有當の人物として屬十五、前途有當の人物として屬

巡、觸逐艦一割轉換

カの大巡三隻の

使 た、これに難して王正廷氏は国答 格の共同査定をなし支那側は速 を敷日間鶏婆されたしと述べ會見 右イギリスの要求は明日履務館議 阿時間にして辞式したが、會見 た 人名につき 一般の 大田 を でには 一般の 大田 を 変すると見らり シ氏は 本個政府の 訓令に基さ左の 中までには 一郎 サン氏は 本個政府の 訓令に基さ左の 中までには 一郎 サン氏は 本個政府の 訓令に基さ左の 中までには 一郎 サン氏は 本個政府の 訓令に基さ左の 中までには 一郎 かいこれが支持のを なったり で正式 調 している

英國側の三要求 側は即答せず

る件

附と

第二十五條 批准書寄託の手續第二十四條 條約批准に關する

騒擾を起す 監獄の周圍で

と答へた 再起は未だ疑問

要せる側草會議は全く不成功と と現在の狀態が続けば政府の計 と関在の狀態が続けば政府の計 と関在の状態が続けば政府の計 と関本の状態が続けば政府の計 の方は、印度におけ する同情は謎むるが、此同情よりくてこれまで米國の支那に跳

考慮するを約する 述べ政府側蓋路相ランズペリ氏

四〇〇〇

じ調理致します。

代表電話四六八五

私、日本などとて一再ならず其 を職者に此機類を出されては する職益に此機類を出されては する職益に此機類を出されては

て、此恢復とほざき、日本が其した。

且自己の存立、支那の保全、東は何ぞや、それは多く際史館では何ぞや、それは多く際史館で

学の平和に立順して居ることを 見逃して覧ひたくない、これが可國のやらに打算値でな く、損益の外に超然すればこそ、 値触さを味はつて欲しい。そう して此の順触があればこそ、日 本は支那に有する概念を凝点せ す。之を日支共感共作の梗子た ちしめんことに努めて居る。

る疑心暗鬼を除く所以。 りも一層良好の結果を齎さん 六年の軍縮會議は、更に選次よ 大年の軍縮會議は、更に選次よ

り一層深地なる日本の米國に動 大で等に於ける武勢、出武勢に 大で等に於ける武勢、出武勢、 大で等に於ける武勢、出武勢、 大で等に於ける武勢、出武勢、 かに手加減を加へ、温水軍縮會 かに手加減を加へ、温水軍縮會 かに手加減を加へ、温水軍縮會 かに手加減を加へ、温水軍縮會 かに手加減を加へ、温水軍縮會

東洋モンロウェ義鎮軍なる際にする執念を柔げ、之に加ふるに

各室に卓上電話を新設致しましたといませ、経済的で親切、叮嚀、迅速をモットーとする大連を往復せられる御客様に御報らせ致しまする

株次氏を陣頭に起たしめんとするが如き最も妙なり。政治は過去 よりも現在を、而して最も近き勝 変を総譲せんとするものであるか 変天の總領事館、十七日から開 館さるの露交正式會議は何處へ往 に表の五月一日の出發を待 たずして、新慶職は耐處へ往 名を得ることに性急なるもの、 五十八階会、まさに開かれんとして異常の陣営ととのひ、野旅までは、野旅ま 東北四省に数する防穀会の通差 質を失はざらんとするもの」如し

● 本陸交氏(滿錢々道部次長) ● 保本陸交氏(滿錢地方部長) ・ 東京における鮮滿案内所會議に ・ 東京における鮮滿案内所會議に ・ 東京における鮮滿案内所會議に ・ 東京における鮮滿案内所會議に ・ 東京における鮮滿家内所會議に ・ 東京における鮮滿家内所會議に ・ 東京における鮮滿家内所會議に ・ 東藤警察署長會議出席のため十

春先家族會向き辨當の御需めに應じます 神一人前 金五十銭、八十銭、一圓以上 和洋食服器でいる人 大連、驛・鰤製・餅 大連、厚 電話四位三九番

生殖器障害

【許特賣專】

神經衰弱に

生殖器發育不全

生殖器機能障害 性的神經

西斯斯 政策 政策

枪入元 大連

天氣隊報

前人時半大連港外着の豫定 事 午 利質益を取めついあり、

電車 大阪を出すことになった。 に出動する場合にはその中優秀な に出動する場合にはその中優秀な

航空隊改編

たと

を 今日は各國が互に國境に障壁を設 が のでありまして此様にし合ふといふ様なこと が のでありまして此様にし合ふといふ様な 変以て中日東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東洋大東 が のでありまして此の見地から致し が のでありまして此の見地から致し が のでありまして此の見地から致し が のであります、殊に満洲の地は日本にか が でも既に二十餘億圓といふ標なこと 地のであります、殊に満洲の地は日本に於 が でも既に二十餘億圓といふ目を を以て中日関係の推移如何によりま と云ぶ和憂ら担り得るのであり まますが反對に中日両者の理解さへ まますが反對に中日両者の理解さへ をでは近にがないと思ふのであり から表議を整期し以て東洋で和の確等に からなる。 のでありません、どらか諸 が ともば満洲は ともば満洲は ともば満洲は ともば満洲は ともば満洲に が ともば が のであります。 のでありません。 とらば満洲は のであります。 のでありまである。 のである。 のである。

本の理解・主人(関東部) 同土 本内理解・主人(関東部) 同土 本内理解・主人(関東部) 同土 ・一八日出帆香港丸にて内地へ

十九日(南の風)晴時大量 (午前一時三十分 (午前一時三十分

消費組合チー

544

覇権は

13

づれ

3

一流選手展覧會の消費チー

試合度胸の据った大連工場軍

關東州野球大會を前に

極東大會

【東京十八日發電】日本體育協會を開き協議の結果極東オリムビック大會庭球日本代表選手および
サクオーアン庭球日本代表選手および
女子オーアン庭球日本代表選手および

举役

選手決定す

書業者が個々別々に襲き組をする 書業者が個々別々に襲き組をする 場合には勢ひ競爭上観験に陷るお それがあるので、この際警察當局 が伸に立ち公平な料金を命令的に 指定してもらひ無益な競爭を防止 したいといふにある、これに對し したいといふにある、これに對し したいといふにある、これに對し したいといふにある、これに對し

屋ローンテニス)朝吹磯子(高し女子ダブルス 小林知子(名古

ノラチナタクシー伊藤、 Aタクシ

原田直二(キリン)鴨打秀勝(ポ大)布井良助(神戸商大)補缺、

▲男子ダブルス 山岸清一(慶應) 志村彦七(同)補缺、佐藤次郎(早大) 川地稔(早大) 古屋ローンテニス) 離口ミョ子古屋ローンテニス) 離ロミョ子

指定方を陳情

プラチナ、Aタクシー主が

公平な料金の

十時、大連地方法院森本裁判長係不正事件の縦行公判は十八日午前不正事件の縦行公判は十八日午前

と徹頭徹尾恐意を否認したが、裁

に飛び出て遊ぶけふこのごろから 冬ごもりから解放され子供が街頭

恐場を検査の前科二犯権

保 判長から 保 判長から 日本です」 氏名も判らず只泣き呼ぶばかり、 に と突き込まれ「見解の相違です」 氏名も判らず只泣き呼ぶばかり、 に

目下平準の地にあって種々運動署で乗連する事になり、今度は具態的なが、十八日入港湾通丸のもたらすところによると十九日入港の天津丸で乗連明後日行はるム復活祭品を出てあるが、十八日入港湾通丸のもたらで乗連明後日行はるム復活祭品を出てある。

コ自殺す

五十三の測量製圖師

りふ大連署を訪び 湾主敷料引下げ建騰案を提出、 液告積越は昭和四年三月開催の 被告積越は昭和四年三月開催の

五名いづれも有罪

市内の町二番地二一號、測量及び市内の町二番地二一號、測量及び電子の際などろ自宅八壁の間においてに殺したが同十一時に発見され市内吉野町堀江博家人に殺免した、櫻井は昨年六月より山城町の満蒙査旅館に出品すよりが開かる。

贈賄嫌疑で

支那人收容 土地事件に絡む

撰胡麻油販賣店を開始

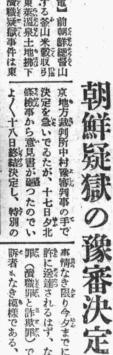
今夕迄に各被告へ決定書送達

考へでしたが、あと千四百圓は 現金五百圓は内地行旅費に買ふ この事實に繁して横越は **反對的** 態度に出づるを表示したので、被告佐治事務は積示したので、被告佐治事務は積弱性を策し、三年十二月八日 機関性を策し、三年十二月八日 機関地を対した。 一般 1 ではた」に招じ要職、何分の援助を頼んだところ横越は手口がかを要求するが如き言語に何物かを要求するが如き言語で弄し、前後數回に互つて千九百圓の贈賄を受けた

剛東州野球大會 試合順序を變更

工専チームの棄權で

【東京十八日發電】前朝鮮総管山 一般大將を中心とする釜山米敷頂島 一般大將を中心とする釜山米敷頂島 一般大將を中心とする釜山米敷頂島 一般大將を中心とする釜山米敷頂島 一般大將を中心とする釜山米敷頂島 け問題に闘する資職疑試事件は東ーよし



事権なき複様である、因に被告の 野(覆懸態と詐欺態)で一名の党 野(覆懸態と詐欺態)で一名の党

の始末に及んだものらしいと郷養験に降り出來上つた製品が快級養験に降り出來上つた製品が快級養験に降り出來上つた製品が快級養験に降り出來上つた製品が快

大連地方法院検察局では十八日市 を拘みし午後一時階前被疑者として総前屯州務所に取容した、右は 離家・東京和一番地居住の安立為(m) の手を通じ目下收容中の某土地係 して、大連地方法院検察局では十八日市 の手を通じ目下收容中の某土地係

特』 牧賄及同幇助並詐欺 山梨

收賄幇助並詐欺 肥田 理吉

辯護士 大井 波久津 静雄 憲 製造發賣元玉澤大連支店但上(馬皮賽)

收賄幇助

プローカー

プローカー

後藤

長榮

ボカーン

出棺、聖總街醴拜堂にお 二〇)君はかねて病氣療 ころ十八日午前八時半途 ころ十八日午前八時半途 にあれて病氣療 のののである。 一一一人の で、非僕は十九日午後四 で、非僕は十九日午後四

御電話下されば一瓶にても速達致します

商店店

羅紗小倉厚司軍手現金卸賣

星ケ浦沖に難船? ト(容氣入)

合において汽笛信號で酸助を求「個課税された八日午前五時三十分どろ星ケ浦」るが、通關檢 四月上半月 大連郵便局 四月上半月 大連郵便局 包の四月上半月における成績は繰数四千八百七十三個の減少、前年同期 と野七七百七十一個の増加であるが、道陽検査の結果二百二十七名が、道陽検査の結果二百二十七

推して優勝候補の一つとして零 とだ、然し昨今の練習振りより とだ、然し昨今の練習振りより む組合チームは今回もまた他チャでは、大きなでは、一流ところの選手を含む。 1 ムの一大管域であらう 一人の一大管域であらう 一人の一大管域であらう 一人の一大管域であらう 一人で負 野大商職 一對三で勝 野大商職 一對三で勝 野大商職 一對三で勝

されてゐる、荒けづりなネバリ

大連工場チーム

小屋で頭

を捻る満鐵のおぢさん

買入

d

實現

すれば電園に名物が又一つ

市內信機町山崎商店を員角田秀雄一沖雪 名刺で無錢遊興 米戴商 川崎徳之助 仔象君

ラウンドや激音以外に解、激そのしてある問題で、メリー・ゴー・ をところ、最近天津方配から仲介 たところ、最近天津方配から仲介 たところ、最近天津方配から仲介 を入れて本年五載の仕録を一頭 置つて實ひたいとの話があり、地 質の代質を二千圓位であるか かの際實現したい意識の下に目下考 り出来ることなら宿年の計画をこ の際實現したい意識の下に目下考

したい方針の下に、ドコの勝物酸は一般無難等の勝物も出来るだけ多く

は人間以上に採暖設備を考慮し、一何分熱帶産動物のことして多

より満録地方部で可成り頭を悩まる。 無遊園の設備充實については從來

H 支凧 來る 揚競 五月四日擧行す 技大 會

寢耳に水

お達示に

日出帆香港丸で扇任した、船中訪 で

なくて残念だ、是非出直して満洲の方の研究が思ふ様に出

市内タクシー業狼狽

定額料金の統一は六ケしい相談

冉び賃金競争に陷る?

本なくて残らた。または、 まく研究しようと思つてある、 まく研究しようと思つてある、 が、満洲は他所と違ひ一ところ に變時代かを極たかたまつた古 で研究上面白いと思つた、旅順 で研究上面白いと思つた、旅順 で研究上面白いと思つた、旅順 で研究上面白いと思った、旅順 で研究上面白いと思った。 は驚いた、内地になぞ無 あるには驚いた、内地になぞ無 あるには驚いた、内地になぞ無 い様な彩らしいものがあつた、 しかし何だか少し説明が足りな

帝) 補缺、顧口 = ョ子、飯村飯

日迄に市内紀伊町中日文化協會へ住所氏名(若くは團體名)を詳細に記し四月末会自負擔のこと)を計算に要する費用は無料(但し出品風並に風揚げに要する費用は無料(但し出品風並に風揚げに要する費用は形狀・大きさ・個數等一切隨意

なほ場所その他は決定次第本紙上に發表す

ですりを やっす歌に陥る恐れ、五十鐘でなければ立ちゆかねといふ所もあり、この結果當局の料金統一を目的とする命令が却つて無謀な料金競爭に

古墳研究の

内藤子館けふ

接客業者健康診斷

を協議した、即ち

横越、徹頭徹尾

犯意を否認

佐治の贈賄、饗應に對して

女の迷子

つけて覧ひたいと希望してゐるで「住所氏名」を記入した木札をで「住所氏名」を記入した木札を

氏名の木札が

十九日に來連セミヨノフ將軍

ふ大廣場に

お菓子を聴へても「お母ちやん」との一窓繰りで持て縫してるた、警察電局ではこれからこうまではこれからこう

満洲水産事件公判

れもあるので、近くオール大連タ うへ、定額料金の協定を行つては うへ、定額料金の協定を行つては で、で額料金の協定を行っては で、でする。

観察のため旅行中であつたが十八 東京帝軍博物館歴史課場於内藤政 東京帝軍博物館歴史課場於内藤政

接客業者の健康診験を行ふと

洲日

(**とは十三日午後三時ごろ満線武 電車株傷者は 既報十七であると 変製で大連髪に検撃された 変製で大連髪に検撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された 変製で大連髪に絞撃された の日満通信社人戦定闘殺治(**)と 変製で大連髪に絞撃された 対して立去り今日に至るも支 臓べの総髪、市内沙河口西町居住 の日満通信社人戦定闘殺治(**。)と 変製で大連髪に検撃された 判明したが生命は取止めると 変製のようで、 が関連して取りた氏 の日満通信社人戦定闘殺治(**。)と 変製で大連髪に検撃された 対明したが生命は取止めると 変数 の日満通信社人戦定闘殺治(**。)と 変数 の日満通信社人戦を の日本人は小崎子髪にて取りたが生命は取止めると 変数 の日満通信社人戦を の日満通信社人戦を の日満通信社人戦を の日本人は小崎子髪にて取りたが生命は取止めると 変数 の日満通信社人戦を のと の日満通信社人戦を のと の日本人は小崎子髪にて取りたが生命は取止めると の日満通信社人戦を の日本人は の日満通信社人戦を の日本人は の日本人は

真6北京料理……

四月拾九日より五日間

更新した支那料理店・

春物新柄モスリン着尺友仙其他特價品外致します是非一度御來店を御待申して居ります皆樣のモスリン店松屋が謝恩の意味で割引大賣出しを

春物割引大賣

松屋モスリン専門店ノ

大連泰華樓菜館

出來に

(手切品商)

あてゐる船があると沙河口警察署 上署では午前八時直ちに前田部長 宮原巡査をして流海丸を出動せし め敷助に向はしめた

電 四九七一番

每五三九四體 地番二〇一通過 5三六四電 誠九 世場市可濃信

品仕 モモ

其他色々日々新柄さし加 網友片新 風仙側帶 B 小地尺 割 五拾五銭より 帝 一 銭より では、 一 銭より

松屋モスリン

電話ニニー九へ

美味とかほりのよさは本油の誇りです用を願ひます **紫檀細工象** 各品共破格大勉强 樟木 皮 箱 器 上海分此 修繕も致します 象牙雀牌 勞城町 五十一番地

十年來の大安値 てり 五日間 産 品が善くて素適な堀出



表日三世。日九十

全商品悉く『赤札』を付 最後の大見切

L 法安

例 手拭浴衣納 樂 納 团疋

本羽訪 制二 東 東 東 東 東 青 着 | プロール | 四回より | 一小回より

反 四十八銭 一圓卅五銭

大山通

種類豊富な専門店・・

電影

無職なことを仰有いますな」

え?では、

をさせて頂ける身は、何とも幸福したよ、こっても叶は山旅のお伴

職川の酸は異様によるえた。 が香どのよう

先驅けた山鶯儷はどこを下つててゐた。

解の徴はらねく

最近は橋ノ圓と共に名古屋に居を一

一堂に集つた名優こ其夫人

大連案内所でも御利用下さい

ま

ご

ウ部である。

主演

菊五郎母堂の米壽の祝ひ

浮世節の名人として東都普曲界に 花家橋之助は数年前世界を引退し名を馳せたレコードでお馴染の立

廿五日に來演

の女」だらうと容は先づ智を置え ち 常整座は「暗から光へ」と「シ かして上海と交渉中 本演響館では 「オーバー・ゼ・ヒル」以上とい

离

一作品(愈々次週公

必香は獣々としておいたの

に見込まれたばつかりにし、

入場料は特等二圓、

浮世節名人

香部合例會 來る二十日 を離すが翻組は右近、田村、雲 の事を離すが翻組は右近、田村、雲 の一下午より南華閩南茶寮にて素謡例

篇妹姉操貞篇名!る來に逐ぞ日の米榮!し久待期

十嵐吉太郎氏の釆女がある

帝國館の洋線進出は 大いに注目されてゐ るが、この次は「臀 るが、この次は「臀

と心穏かでない。

妙香は汗を拭き終るとまた解をが心配して居りませう」

生とやらの御處方はよう効いた

あのオランダ階者め、何をしでか「いくら年齢をとつてゐたつて、

職用も 縁端なく腰をあげる。

ヒョイとふりかへれば、鶫路をか知れたもんぢやアないぞ」

しの心持がわからぬと見える」 を衛中に陥いれ、己が掌中に思 香を衛中に陥いれ、己が掌中に思

「お嬢様もお嬢様だなア、あんな」

今夜から

ない。 を対し相関らずの元類なところを時 をラデオによって示してゐるが、 をラデオによって示してゐるが、 をあるが、 をるが、 をあるが、 をしるが、 をあるが、 をあるが、 をあるが、 をあるが、 をあるが、 をあるが、 をなるが、 をななが、 をななが、 をななが、 をななが、 をなが、 をな

部で思はすやりな場面があるかと が成時は平調なアルベガンスの懐 が成時は平調なアルベガンスの懐 が成時は平調なアルベガンスの懐 はする。

性病(精病

少女歌劇

妙香は汗ばむだ額を拭いた。

時れた空には瞳れ雲が流れてる 山鷺が暗いてるた。 帝 戦勢峰何とも云へぬ山の姿でと 「お糠様、あれが妙義でござるよ 「お糠様、あれが妙義でござるよ 熊路は曲りくねつてゐる。 「おお、ほんに」 「おお弟御には若徒殿がついて居 ここらで一休息なさ お、ほんにし いませぬ

存知であらつしやいますか?」 「さやう大江戸の人間で左近隣一

では、その様な代を慕はれずと、 いかがでござる、この願川に御身 をお任せ下さらぬか」 脚川が魔だらけな立姿ではだかつ た情態の念がムラくくと甦つて、 同時に朝からつもりつもつ 妙香は啞然とした。



本、「四人の息子」を次週上映へまた

な「四人の息子」を次週上映へまた

な「何が彼女をそうさせた

か」の楽告を出したが、どんなア

か」の楽告を出したが、どんなア

の興味がつながつてゐる◆大日

活では今度こそ長館主の神緻痛を

した理調子のいゝ愛歌映寫機で

「狼の唄」で名譽回復▲その終め

大日

「テンピ」に日本物では「寒をあへ大日

「テンピ」に日本物では「寒の神緻痛を

なんの繋が次第に高くなつて眼鏡。

ラデオ

連 JQAK

破数右衛門・水傳第五篇 篇淨 瑠璃

サージ院



坂 十八映書 ※ 1 大学・エルス 通感々大公開卵摩機完成の 活

D

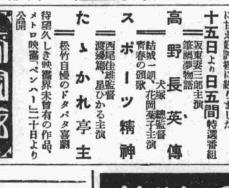
鮫

書を六時半公開

大瓶.75 中概.50

小瓶.30







新版 相合傘 作物情話 相合傘

■ び或時は平鵬なアルペガンスの横 翻を思はすやうな場面があるかと 思へば養石商殺しの場面の如きモンタージュが試みられてゐる。 ◆そして如何にも文藝作品の映画 化らしい匂ひの強い作品で、がつ ちりとした構成と筋の運び方はア メリカ映画に見られない特異な味 を漂はして「モンテ・クリスト」 を漂はして「モンテ・クリスト」

皮

鬳

病

全員和屋の娘コーラス橋座梁劇團

本語の馬場に血煙り立つ る田の馬場に血煙り立つ を連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの

・電話セハホセ・

濟生醫







稲宜田商店









解決にかふると、朝の陽光に シットリした大地は、快い。 温の齢がのどかに往来してゐる 「若線御氣分は如何です」 山鴻順のわきに附き深ふた五三 郎は、候類に問ひかけた。 郎は、候類に問ひかけた。

の御成人なさる日を持つとして如何でござるな、仇討の方は弟御工の方は弟御

今朝から再三きかされてゐたので 「それがしの邸は湯島にござつて 妙香は双の耳を掌でおほひたか らないの

からしては居れませぬ 是 國家 映寫技師の

免許制

一部を改正して發令することにな 一部を改正して發令することにな を終ったので近く與行場取締規順の立案を 終ったので近く與行場取締規順の立案を ★00000

たてム山縄籠を追ふっ

くと二三間他愛もなく滑りおよろめいた臓川峡路から腹へズ ○一ツ 八 ●一〇二ワ 六 ○一〇三ヲ 五 ●一〇四ツ 二 でに押し右側の黒に連絡を欺らざるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず膝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず勝で白百一は水、林廟二段合評 黒百は百二に粘がさるべからず勝で白百一は水、林南二段合評 黒百は百二に粘がさるからず去れば白百十五は一六に押して開います。

第回満日勝總基戦 士 国回 当

太郎

(86)

子段 北 北 條 力松氏 衛家 生庭

新入荷 品

我勢力範圍內の

鹽の需要と供給

(E)

鹽不足の趨勢と

これが補充方策

を促し銀行金融引締りとなる 、標金現物減少は銀の需要増加 、時局懸念

上海標金

高材料と安材料

報に依れば

□百五十六萬兩十六萬八百四十四百兩十六萬六千四百兩十六萬六百四十四百兩十二百四十四百兩四十四百兩四十四百兩四十四百兩四十二萬八百八十兩四度阿片 二百箱 五十一萬八千兩一十二萬八千兩一十二萬八千兩一十二萬八千兩

B

るか否かは簡登關係方面から何等 有禁職命令が楽して實施されてゐ 有禁職命令が楽して實施されてゐ

を元億四人華留在ふ吸

りと豫想されてゐる

+ 月

國外への輸出を禁じ之を國内の

るる際軸穀の際富なる東北四省よ省籐籬相次ぎ民食に不足を來して

輸出禁止 の理由は國內各であるが、右國民政府の

四百萬六千四百兩 四百萬六千四百兩 一百二十二萬七千二百兩 一百七萬二十二萬七千二百兩 三百七萬二千四百兩

五品の出

▲建築許可 件數 棟数 坪数 下月 完一次三式七

四二、四四

=

満蒙開發明と

市

况

巾場電報

1、111年、200

出來高

防穀令 可能性は疑問 の實行

國民政府の手前に お座なりの發令か

五品版服務の本年度上宅が表演の内容は既報の通りであるが、當期の手数特別人は一萬九千六百五十一 週で、之れを南期の手数特別人二 萬六千二百六十七 週に比較すると いまれば左の通し といいすれば左の通し

三月 至 克 巴克二 前年 至 五 元 不受 件數 棟數 坪數

九七、九古、祖

鐵事業と化學工業が其の重心であ とであり、而して其の工業とは經 とであり、而して其の工業とは經 とであり、而して其の工業とは經 を登響せしむるといふこ

今日の相場

大天、三九0

歌ですると云ふことは過去二十石 事業体管する昭和製鋼所を添洲に の二つめ

常限七圓五十銭 がおいる 保合理に見送る 保合理に見送る で大引 がいる がおいる に不要 がおいる に不要 がいた大引 がいた大引 がいた大引 がいた大引 がいた大引

五年間の操艦たる努力によって曲 りなりにも築き上げられた我が滿 りなりにも築き上げられた我が滿 を入れる

領配の富二十八銭、 市銀塊十六分一高、領 がら當市氣配變らず四 がら當市氣配變らず四 がら當市氣配變らず四 がら常力

及落、印棉三十錢高、大阪三品前 場寄各限一圓三十錢安、銀塊十六 場寄各限一圓三十錢安、銀塊十六

尤

現限限 二、三 三

検査 排外的な貨物

れを拒絶したものではない、然しれを拒絶したものではない、然しれを拒絶したものではない、然の傳統。方を要求したが、支那紙の傳統。方を要求したが、支那紙の傳統。 預征收局では英米煙草、 三月中の建築 許可件數 土木出張所調金にか」る三月中並 土木出張所調金にか」る三月中並

滿蒙開發

化せしめなければならぬと云ふまで を其様に踏襲して行くと云ふまで を其様に踏襲して行くと云ふまで を其様に踏撃して行くと云ふまで

近來日本の對滿政策は之を經濟

昭和製鋼所

国日は日本の正常なる機関による総で支那常局がこと毎に検査とかがある、正常の理由による総で支那常民がこと毎に検査とかり、一世に関係を対しても喜んで支那常民がことの際による総での要求に腰ずる意志はあるが、 と前は日本の正常なる機関としても喜んで支那常民が、であらう、支那常民が、ないであらう、支那常民が、ないであらう、支那常民が、ないであらう、支那常民が、ないであらう、支那常民が、ないであらう、支那常民が、ないであらう、大変に関係を対している。

を得つの類であらう、吾々は機会 するのみであると公司して東たの するのみであると公司して東たの であるが一階満震政策の經濟化と であるが一階満震政策の經濟化と

か或は國民の經濟的發展とか云ふことは何を意味するのであるかと云ふに、昭和經鑽所の如き事業を 建すと云ふことに外ならないのである。

であると云はれてゐる 商品信託

海老の最盛期

○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○日來高 四十事
曾通大豆 出來不申
豆 粕 二三二〇 二三二〇 三三十〇 四五〇〇 出來高 二事
出來高 二事
出來高 二事
出來高 二事
出來高 二事

今年は不漁

明帝明帝 公 八 三 一 六

野形交換高(十八日) 手形交換高(十八日) を 数 金 組 を 数 金 組

為替相場(时代)

復活講究

十七日朝水産市場に水揚した海老は敷量一千三百貫、十萬五千尾では敷量一千三百貫、十萬五千尾では水地場は百匁最高十七錢五厘、最低して軽は内地へ仕向けられた、昨今の漁獲狀態は例年にした。

ることになつたと

本 見當らないのである、是れ必ずし 市 も吾人一個の獨歌のみではない、 で 楽の説真を期すると云ふことが趣 するのである、即ち是れ滿蒙開發・は抑も何を意味 する核心的事業と謂ふべきであら

0

・温情主義と家

取消すれる。中では、一大日夕刊四面の「輸入を持た。」というでは、一大日夕刊四面の「輸入を持た。

作ら

最際期ではないかと謂はれてゐる比し頗る不良なので、此あたりが

◇ 高替及受渡日步
 ◇ 高替及受渡日步
 ◇ 高替及受渡日歩
 ○ 10 渡ら 漁三
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○ 20 | 1
 ○

正 金(銀樓里)
日本向醫清寶(銀貨)
同 十五日買(同)
上海(向參清寶銀門)
上海(向參清寶銀門)

が利用の前提として、其品質の改 上有利とならしむるに非ざれば其 上有利とならしむるに非ざれば其 と一般強なる強度をなすこと は裂み酸い大脈である 競争的地位に立て 競争的地位に立て なるため値に政府一般用として年 無出ある外端ど關東州號、青島縣 に無逐せられ當分核復の見込みな きを以て茲では経外することゝす

き引供給除力(推定) ・・・ 1二九、一三七萬斤州內消費高 八、〇〇〇萬斤 ・・・ 1二九、一三七萬斤

₹

を以て内地一般用、工業用、朝鮮 北海並南支方面に相書輸出を生産、品 北海並南支方面に相書輸出を生産、品 北海並南支方面に相書輸出を生産、品 北海並南支方面に相書輸出を生産、品 北海並南支方面に相書輸出を生産、品

一、 青島慶 イ、昭和二年度實績による
イ、昭和二年度實績による
生産高 四八、一六二萬斤
中、現種盟田並復獨可能鹽田が
全能力にて生産せる場合の平
作 一〇〇、一四四萬斤
作 一〇〇、一四四萬斤
能力としては山東艦栗綱目協定
によつて最低一〇、〇〇〇萬斤の範疇内

类

大新[衛 50元 東新[帝 40元 東新]帝 40元 東新]帝 40元 東新[帝 40元 東新]帝 40元 東新[帝 40元 東新]帝 40元 東新[帝 40元 東新]帝 40元 東新]帝 40元 東新[帝 40元 東新]帝 40元 東苏]帝 40元 東苏

咽

今朝の海外材料としての倫敦銀塊 今朝の海外材料としての倫敦銀塊 に十九片十六分の十一と(十六分の十一と(八分の一高)先物は十九斤十六分の十一と(十六分の十一と(十六分の十一と(八分の一高)維育は四十二仙八分の五と(同事)米百は四十九弗八分の一高)維理は七十一扇二五、海申は七十二個十六分の一高)米日は四十九弗八分の一三と(同事)米英は八十六個一十九弗八分の一三と(同事)米英は八十六個十十十二分の三と(十六分の一高)米日は四十七弗八分の一名(一本)の五と(三十二)分の五と(三十二)分の五と(三十二)分の三と(一十六分の一と(同事)上海際、金はグード、フライデーで休み、高い銀貨は保合を呈した

場(保合)

○ 数では、 ・ は、 、

111111111限

及保田寫真製版所

。一四五話電

の衰弱等に賞用されますの貧血と食慾不進、腺病の貧血と食慾不進、腺病

三三圓九〇鍵

を新生する 最初の肝臓製剤

医分ける方が至つて少くない故買へ 開発は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 御職党を撤迎致します 福 福豊東

信用ある つるた

着 附 の御用は 常陸町十一番地 常陸町十一番地

二二 二 克 豐丸 克 1 18

疊材料一式 備後商會

疊表替裏替 新疊製造业上敷取 大連連鎖商店街電車通

命の程を御願致します本年も相變らず多少にかかわらず御用

の御用命は

1益湯引

羽根ふとん購買會 次囘募集 四京生来 と御比較を願ひます 大連市山縣通三井物産横振春大連三一〇七番 大連市山縣通三井物産横振春大連三一〇七番 一大連市山縣通三井物産横振春大連三一〇七番 錢錢

東京期米

前是三元

大五四四月月月月月月月月月月月月月月月月日前一節前二節 10至20 1

前場司元三元

神戸豆粕

四七五〇

白鳥羽毛優等品

和



THE MANSHU NIPPO



不寺藏版

中里介山著 夢 州版

▼ 選料十四 鏡

追ふに從ひ會員希望者の激増を見るやうな奇現象すら呈してゐる向つて着々堅實なる歩みを續け、音樂全集・醫學大辭典の如き月を我社の四大豫約は、會員各位の熱切なる支持のもとに、その完成に 想思大 (二十日配本 月 皓 ○秦田 由骸 =廿日曜本 □大○新明 正道○社會學者

ツルブ ハケ

【第二期】

執筆

春 シ近ヤ衞 ピ秀 界音樂 口麿編 Ľ T 全集 集計四里

見本學則無代送呈陳於好別開始降女子大學講義發行所 秋 新配 刊本

春葉

日本女子大學 春期生徒募集一件一 女子 年中でなながら女子大學卒業の強力を 大學講義

海上將

起捲をンヨシーセンセ大一名の・滅撃・てつなと畵映大の前空活日や今

赤玉タクシー 御相談に應じます 大連市兒玉町四番地 電話八四八四八四番 (大連檢番 鑛 業所 隣

移した、 海戰廿五年記念 正確な戦史にして、又偉大なる戦争文學である。 忠烈なる美談、悲壯なる哀話を點綴したる、最も て龍虎相らつ彼我の戦勢、作戦を詳述すると共に 著者は久しく日本海々戦の史實を集收し、且つ親 努める必要を痛感する。 勇武とを、子々孫々に語り、 吾等は今更に、これ等諸將士の尊き犠牲的精神と を永遠に守護する大精神のこもれるを覺える。 この一學に在り……の信號は全艦 累卵の危より、國家を泰山の安に せぬ間に、世界は幾多の興亡盛衰を繰り返へした。 隊を奮ひ起さしめたと同時に、全國民を奮起せしめ國家 しく元帥より當時の感想を聞き、それを經緯とし 爾來廿五年、 東郷元帥の皇國の興廢は 日本海を染めた愛國至誠の鮮血の色末だあ

學國必讀の愛國讀本 最大式多草東流口藝術 社本日之業質

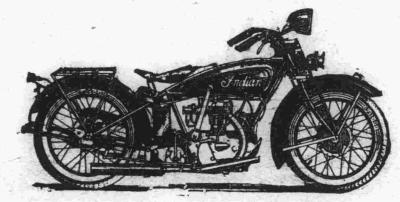
以て國民精神作興に 口繪 挿繪 地圖入 出版







ダイレン カンブドーツ デンワ. 6131.6132.



取次所 兌



から郷公島には立脈な範用値頭が 一般のであった 取出として使用する目的であった

支那に還附する

租借地。威海衛

今は軍港として價値なく

イギリスも持て餘す

常に冷静なる判断が活動せねば肝要とするだけである。そこに肝要とするだけである。そこにとするだけである。そこに

質上は兎にかく理論上では少數者ことなのだ。少數意見、それは事なくとも少數意見の存在を認むる

正々堂々

議會に臨む

黨出身閣僚の方針

多くの場合、多數者の利益のためあらればならぬ。少數者の利益、の利益を代表して發言するもので

また異つた観察も行はれる次第で の管局者と然らざるものとの間に を関が起つて来る。實任の地位にあ

場合における利害得失の計算を を検討すると或る一事を斷行す を対象の原因な

はあるにしても濱口内閣は では今後の推移に待たればなっている場合にある。その結果

說

| 東京十八日愛電|| 軍総総約につ | 臨時閣議を開く事は六ケしいから | を読とし政府は十九日又は二十日と | 東京十八日の閣議において幣原外相 | 調印に関する全棚への調合をなす | 全棚に転し調印の割合を愛する管 | 東京十八日愛電 | 軍総終約につ | 臨時閣議を開く事は六ケしいから | を読とし政府は十九日又は二十日 軍縮調印の訓令は 今明日中に發す

手續は首相等に一任

條約効力發生時期 佛英兩國の反對意見で未決定

『ロンドン十八日愛電』條約起草』上院外交委員長ボラー氏とロンド にその命令を發した、之で曹鹮代が力要生時期に関し英米鵬では日本日の會談は全く後備的協議で 本民政黨 高橋欽也(大分)石川久然の要生時期に関し英米鵬では日本日の會談は全く後備的協議で 本民政黨 高橋欽也(大分)石川久英米三國地様寄託の時よりと主張 上院の賛成を求める手順にまで 兵衛(愛知) 英米三國地様寄託の時よりと主張 上院の賛成を求める手順にまで 兵衛(愛知) 「大田の章、「大田の春」」」「大田の章、「大田の章、「大田の章、「大田の章、「大田の章、「大田の章、「大田の章、「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の神の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」」「大田の春」」「大田の春」」「大田の春」」「大 十七日の起草委員會

と語った倫ボラー氏は中に政治的條項の無い事は喜ば中に政治的條項の無い事は開いてあない、吾人としては條約中に政治的條項の無い事は喜ばしいと思つてゐる 福田顧問官親任式

アー大統領は十七日官邸、おいて「任福密顧問官」 電の親伝式を行はせられた 電の親伝式を行はせられた 正三位動一等功三級 正三位動一等功三級

フ米大統領

上院委員長協議

れを決定した、次いで機商相より を新倉社にても運貨階下げを行ふ 地震明手敷料の各間壁につき種々 地震明手敷料の各間壁につき種々 地震の産品を官廳にも使用する事 に依り行政費の節数をなし得る」

政府提出法律案

十八日閣議で決定

が如きことはなからうと

見られて

莫全權の

人露期

五月

日出發に確定

東鐵に納品 露通商貿易部

その他も提 【東京十八日發電)十八日の閣議 観光局官制 八日閣議決定 一日入館するとのロシャへの通告 式會議のため莫德惠氏一行が五月にかれている。

した今日未だ固容がないが、十大日警修公場の秘書は終露に延期は

務数育費國庫負擔法中改正案を決定した尚は

地として有名である、要するに歐地として有名であるが、軍港としての外壁の側値のない。
日の時世では英國には側値のない。
ものとなり、撃ろ少からぬ霰壺を要する監察物となつてるたわけであるが、軍港としても今

哈市反帝同盟會

上海共産黨から資金を得

結束を固めて活躍

避暑地になって

より母年四五月野から東洋酸酸の変統も少くとなくなったので駐兵を三百名に 欧州大戦後軍港としての必要は殆どなぞもあり最初は千人の印度兵を

問題はその波及する影響の認定評「域がなくてはたらねばては少數者の犠牲に對して相當補」いふまでもないことは償をなさんとするに存する。ただ「懲政治、議會政治の活像を立るとするによるという。 は精神なる注意が呼 いふまでもないことだ。そこに立信を如何にするかにあるが、そと 治を健來の如く狭く堅 るまいと思ふ。

西債償却五百萬圓の (東京)小林崎(愛知) 野頂倚(秋田)≇雲國称

【東京十八日發電】十八日の閑職

歲入減見

一千二十

丁萬餘圓

剩餘金

の拂底と一般歳入減

局長に新井氏

で決定した調整を対し及び機能を 施ェれた尚同局長には新井國際課

『東京十八日韓電』大〇時代國情整理基金特別會計にて 資入れ保有したる五分利國庫債券 第四十四回)額面五百萬圓買入 れ代金四百九十五萬八千四百九十 三圓十銭を買入れ償却した右は震 一三週十銭を買入れ償却した右は震 のためその後再調査を行つた結果、と一般歳入減に依る極度の財源版と一般歳入減に依る極度の財源版

株界救濟難 を左の如く決定した 本地租 百七十七萬圓減少 本西税 百八十六萬圓減少 不成立豫算に對する歳入減見費り

の如くである 兵衛(愛知) 兵衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 大衛(愛知) 本民政業 高橋欽也(大分)石川久 が積極的教養家を関つる如きは由 来ないと見られてゐる を全國の各部新工會等現破送した 整、報役夫等下級局員の傳給手當 が餘の薄いとの理由で增爆要求述 が餘の薄いとの理由で增爆要求述 が餘の薄いとの理由で增爆要求述 が一個の各部新工會等現破送した

全支郵務工會に

國語統一が急務

三民主義皷吹は徹底

待遇改善の飛檄

吉黒郵務工會の名で

重要諸政務審議 十八日の定例閣議 を強べ、大いで格原外相より軍職 を強がの概遇につき報告し質易局新 を経験でして下落に依り日本移民の を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで を対して、大いで格原外相よりで をなした。 を対して、大いで格原外相よりの特別 をなした。 を対して、大いで格原外相より で表記した。 をなした。 をない。 をな。 大生の才智は同じからずと雖も 大生の才智は同じからずと雖も 年活の需要は同一である、從米 年活の需要は同一である、從米 の極に達し妻子は啼饑、號塞の 有線で、既往職々增俸の要求は

電車京十八日の定例 相より職田雅太郎大將警舎調口首 決定の件を報告したる後、輸出品 決定の件を報告したる後、輸出品 決定の件を報告したる後、輸出品 が発記具態策につき意見交換の結果。 動のの報道運賃機浸能度を設める場。 上においてこれを決定する事とし

頗るの 順調に進捗 豫備交渉は

正式會議は單に調印する程度に 諸懸案解決の方針

意見であると支那雌は傷へてゐる 態を解決しやうと兩者の一致した。 魔産品を以つて撫順炭その他を医 のであると支那雌は傷へてゐる 節せんとする魂腔であり今やロシ のであると支那雌は傷へてゐる 節せんとする魂腔であり今やロシ のであると支那雌は傷へてゐる であると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる でもとする魂腔であり今やロシ のであると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる のであると支那雌は傷へてゐる のであるとする魂腔であり今やロシ のであると支那雌は傷へてゐる 進出せんとしてゐる 熱河朝陽間

警察署長會議第三日

鐵道計畫

日本 大連五品取り所では十八日午後三 特が6大連面工會議所において定 物の 世際會を開催、出席株主約四十名 開する報告あり異職なく原表を可 は 決したが書期損失金融分を示せば

二百數十件を審議

ダンス場は佝愼重に研究 一任された

一一一一一 大六六六六六 大七六五四二一一 大七六五四二一四 〇〇〇〇〇〇〇

『京城特電十八日歌』京城商業会 製では満洲商工製品祭の目的を 製では満洲商工製品祭の目的を はて目下観察監組総計製中である はて目下観察監組総計製中である はないて組織し其旅程は安 東、大連、翠天、ヘルピン等の稀れ、大田午後七時二十分自城縣にて五月、八日午後七時二十分自城縣出發前、代日午後七時二十分自城縣出發前、日本十日間の日間であると 滿洲視察 朝鮮實業家の

た杉野郷護士が膝を組んであるのた杉野郷護士が膝を組んであるのを見た別廷の職を場何事か騒くと、野敢なとは孤香で膝を組むなんで形しからとは孤香で膝を組むなんで形しからとは孤香で吹きれた杉野さん、開散ないやうな能であるのにないやうな能である。 能から送延に入つて来た▲ところが未だ離見知りでない延丁が「君君タそんな所から入廷してはいかぬ」と一味を喰はせたが、すぐ記者職から「杉野線護士だよ」と注意された延丁、頗る恐齢して科野 を見た法廷収締の巡査、早速法念を見た法廷収締の巡査、早速法念のた終野総論士が総を組んであるのた。 さんに平あやまりへこれはそれで

廿二日の樞府會議で 日支關稅案決定 重光代理公使に訓電

長度郵政職等に向って選年来務物價勝度の状況と数年来の保約物價勝度の状況と数年来の保約した。日本の大学の表に設定して最低四十元を設治する機間では低四十元を設治する機間では低四十元を設治する機間では低四十元を設治する機関では、

一、上海總工會に對し此案の提唱 排理方請求する事 以上二項を護決した翼くは全國 各會は之を愚罔なる運動と看做 さず進んで實行せられんことを でよ

補助貨統一南京財政部 支那の教育界は

△森林收入 二百六萬圓減少 合計 一千二十一萬圓減少 七十餘萬圓の增收を見込んだ調で ある倘 この結果前年 度豫算 に比 ある倘 この結果前年 度豫算 に比 大百一萬圓の各目然減少、森林收 大百一萬圓の各目然減少、森林收 大百一萬圓の各目然減少、森林收 大百一萬圓の各目然減少、森林收 大百一萬圓の各目。

忍び難き苦衷より出でたものである、然るに當局は僅かに杯水ある、然るに當局は僅かに杯水のである、試みに觀よ、職務生力、一次である、試みに觀よ、職務生力、大変十元宛增俸の恩典に浴せざり、以如何なる理由に基づくものとは如何なる理由に基づくものとは如何なる理由に基づくものと、他であるか?今次の增俸要求の貸めである、弊會は茲に郵務佐、大心である、弊會は茲に郵務佐、大心である、弊會は茲に郵務と、一次必可以表示。 北方政府外交

『北平十八日愛電』北京政府組織 の準備は着々進歩し目下人選中で あるが、政府として最も重要の位 低方変渉中である、而して若し伝 低方変渉中である、而して若し伝 低力変渉中である、而して若し伝 のうちから起用する事になるであ

り能る効果的な三週間を過し十八 は南京の小野校でお嶋噺を聞かせいであつた野海駅の秩父尚太郎氏中であつた野海駅の秩父尚太郎氏中であつた野海駅の秩父尚太郎氏 る議觀な態度で語る
別にこれと云つて纏まつて話は
持ち合はさぬが主として自分は
政治よりも専門の たり放送局で一場の終拶をなした

ちしく廊下や数室毎に孫中山先生の遺訓が貼られてゐたがもう相當根強く見童の頭に食ひ込んで居る線に思はれた、自分は南京の黄陵の中にある、ある小勢京の黄陵の中にある、ある小勢で居る線に思はれたが「私の言葉で講演を頼まれたが「私の言葉が解るか」と答べる見童が相當居ることをつくされば駄目だと思ふ、今のところでは肝腎の先生が刺語がハッキリしてあない状態があか、ウ後相當との點に惱まされる。

は二十一日出發東上の豫定である。 根拠と御會に 御石に積かり参列の氏 多喜助氏が御召に預かり参列の氏 多喜助氏が御召に預かり参列の氏 の音中観機御會に 御石 ▲王克敏氏(元財政匯長)同土來連 ・八日入港勝丸にて歸連 ・八日入港勝丸にて歸連 ・八日入港勝丸にて歸連 滿洲代表を

関東歐内称局長剛田總一氏は近く ・ はじめ多数の見送りを受けたが ・ なにじめ多数の見送りを受けたが ・ ので従って設定の如ぐ語る ・ なので従って調査が済み次第大 ・ ので従って調査が済み次第大

豆滿先豆先大豆油州 粕 現 現 物麥物物物

日商職に通知があった
△五月十三日嗣丸にて大連上陸
△五月十三日嗣丸にて大連上陸
五日八時愛で奉大へ(一泊)△同十六日奉天、撫順往復、同夜奉
下より北平へ△同二十一日北平
愛△同二十二日奉天着、同日急
行で京城へ

する(鉄建)

る日程は左の如く決定した旨十八點記者麼一行十八名の満洲におけ野米共同版告委員會招待の米國総

米雜誌記者團

六月大連で開く

定期後 ★ 夏(保合)單位厘 月 寄付 高値 安値 大引 月 寄付 高値 安値 大引

定期後身界位紅三定期後身界位紅三次(0 次(0 次(0 次(0 克) 克克) 克克 (1 克里) 地交 百七十萬圓出來高 鄉近 百七十萬圓出來高 鄉近 百七十萬圓出來高 線對岸 金對洋一時半 不申 三五義 不申出來高 銀對洋 公司

国失命 七四九、七二四 **经 娃 (掛來不申)**

混保檢查講習

本日廳報を添ふ

町の便り

ŝ.

二十數犯の

コ

ソ泥逮捕

常習窃盗餘罪自白

十名、合計二百七十名、合計二百七十

一百七十名だと一百七十名だと

長春青年訓練所新入生は二十一名長春青年訓練所新入生は二十一名

近く神社境内で

を申込んであるが今までの所新入 長春寶智郎校入學希望者は目下續?

は十四日午後六時から公會等で開催、登戦長に森岡陰氏を推薦し、個校内の見薫用の教材充實物設入百餘間を今後毎月父兄保護者から百餘間を今後毎月父兄保護者から一人に付金三十銭を一ヶ年間離出ったが見重数と、

於語科四十名、交那語科百名、除算簿記四十

六

さちあれと

日曜の朝は樂し

乙女の脳は

百

F

レビルハ

- 六日午後一時頃富土町萬國汽車

人時過ぎ解散した

メリケン粉二袋を観取したのを見 急襲端苦力宿舎に於て一支那人が十五日午前一時頃は吉町三丁目二

職べに等して入件被害金額合計三てゐた犯人王海山(一)とは係官の取無報請線列車内で総窓を驚習にし

名の思者が死亡し雙城堡では五名

江

長衛のスポンチ點は年々盛になつ ・ 本く十六日午後七時から滿鑞供業 ・ 本に於てスポンチ蹠會幹事會を開 ・ 一 本に於てスポンチ蹠會幹事會を開 を催した結果、五年度春季大會は六 ・ 下 所 日と定め縁加チームは ・ 下 所 日と定め縁加チームは ・ 下 所 日と定め縁加チームは

版一着、同所で布融製廠を窃取し 服一着、同所で布融製廠を窃取し 大面を根じろにしてコソ泥を働ら いてゐたもので補鐵箔箔所では此 いてゐたもので補鐵箔箔所では此 と云び常に鍛北や滿線社宅

H

目下計畫中

等同 四十五條

補鐵附屬地理髪店の料金を組 総値下問題は特等を廢し左

過日開かれた地方委員感談會に於 たが結局萩原委員が調査委員とな り近く沿線に出張し調査をなすこ とになった

し燃暖倉を開く

長岡、神山其他の委員参集に古川

ホテル理髪場の一般解

会司連轉手パトロスキー(三八)の 一洋車とが衝突し、王は街上に投げ 出されて一時人事不省に略り洋車 出されて一時人事不省に略り洋車

日支組合を合併

問別醫大内醫財會

事項を發表することによった 事項を發表することによった 事項を發表することによった 埋髪料金を値下

四、演説の日及び時刻に希望あらば演題に記入し置くこと
五、學會出席者には會員證明書と引換各驛より撫順に至る往復二三等割引(二割引)乗車券競賣せらる」に付右證明書入用の向は
個大醫學會事務所まで申出られ

國手達が研究を發表 來月撫順で開催◇

際網點に到達してあるので近く駅間、電子場である。こと、なり駅に常口個下場さる、こと、なり駅に常口個下場である。こと、なり駅に常口の大磯に際し地方餐職者に鉄し側 の容器
こ
證
狀 近く傳達する

東支飜譯課の

哈

自由した

第四中隊其他を訪問し慰問品を

橫領店員逮捕

| 大震が絶対の見質なので在無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無記者と | 大震が絶対の見質なのでを無い絶対の上で、 | 大震が絶対の見質なのでを表し、 | 大震が絶対の見質なのでを無い絶対の上で、 | 大震が絶対の見質なのでを無いを表し、 | 大な中国(往復汽車質を下上では、 | 大な中国(往復汽車質を下上では、 | 大な中国(は、 | 大な神、 | 大な中国(は、 | 大な神、 | 大

ネ氏辭任

十五、六日頸開艦の鬱なるが十八當地方事務所主艦の皺老會は五月 敬老會協議 氏はニコライ田身で 後任プ氏就任評判の日本通

はほ後低には矢張り氏と同期卒業 のニコライ出身のブレシコフ氏が が低し十五日事務を引縮いた『宮 質は離職したネ氏』 群任し ▲新義州一二九▲龍岩浦二五七 連進九▲楚山一六▲慈城一五▲ 連進九▲楚山一六▲慈城一五▲

め借ま

六月八日擧行に決定

球大會

參加

書

自社の役木及び運材作業に百名が 一個の機能が二回に厚はでは王子製紙の機能が二回に厚はでは王子製紙の機構に百五十二名と九十八名 遼寧省二百五十五名で、河北省の出生地は山東省が三百三十九名、

を は昨年九月頭から樂粉行商の 対氏名不談(*の)を同居せしめてゐ 女氏名不談(*の)を同居せしめてゐ 女氏名不談(*の)を同居せしめてゐ たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を たが本年二月三日遼の間に老婆を 老婆を絞殺 犯人は逃走

醜悪な

は風評

を繞る

退職手當は常務委員に一任

氏子總代會紛糾る

身分精似合はしからぬ事と心あるしたとか傷へられ是非は別として 氏子連はほとく愛想をつかして

哈爾賓小學校の見童保護者委員會

教材充實法決定 教材充實法決定

保護者委員會

電局では目下級重捜査中 電影のは二月三日から行方不明で 帝(くも縁の影響たる) 中の社に仕る神官を総る職怪なる 原深は次から次へと撮がり、既報 の如く佐々木、下田剛計司の退職 内定となり十六日午後一時中より 同社務所に於て氏子總代館が開催。 でれた、田離者は影物を職、情中

歌可の件」「退職手當の件」等に 氏外氏子線代三十餘名「神職難職 學文字、飛鳥井堉太郎、坂本民藏 協議され たが委員より 既に不徳の責を負ひ藤意を決し の理由を訊さず正式承認の上退 り理由を訊さず正式承認の上退

華工二百、兇器を揮ひ

警官と大亂闘

犬猿の間

大武司の事を百

櫻ケ岡華工宿舎附近の椿事

炭泥の逮捕を妨ぐ

研究所は冬季の短期調査を終り四遠陽地方邦務所社會係所屬の家庭

廿一日から開始

講習會 家庭研究所の

日月から十一月送の長期講覧開始の 理備中であるが今季の講習科目は 学服部と和服部を主とし洋服部 に幼見運動部五歳から七歳まで に幼見運動部五歳から七歳まで 十名を收容すべく會員募集中で 開館は廿一日から、希望者は社會保護(電三六七)申込まれたしと 杵屋六里披露會

で盛況を極む 午後は運動會

鐵衛質素補習學校は開校以來の多 補習校の生徒 開校以來の多數

種蠶は逐年増加

本年度の掃立は四百七十五枚 賣上一萬圓に上らう

稅捐局長更迭

鐵

今年の大運動會

けふ事務所で協議

最長韓韓生氏低命された り通激機構局長楊斌生氏は球政魔より通激機構局長楊斌生氏は球政魔よ

に出席

記念祭

夫人は十五日鞍山實業協

費 B 金 同四 Ŧî. 日八

日

夜

出

臨山壁校長、平部直氏と決定したは國壁院大學川元振順神社計司前

海原高等女學校長八十壽治

公費滯納防止

金計錢、招待者以外は入場料

過長 會議で協議

三月中の

經濟狀況

朝

歸

着

錢(子供半額)

地方事務所にては來る二十一日午 で展する件につき協議をなし會議 後川崎所長は二葉に於て新舊風長 後川崎所長は二葉に於て新舊風長

込切 奉 奉天驛鐵道案內所(電三四一番) H 尽 B 員募集 新 聞 社(電四一九番) 日

社聞新日月天奉 社支天奉報日洲滿

所務事道鐵天奉

鎭江山と五龍背

への觀光團は廿六日夜出發

は十八日午前部間より着任

金組初總會

廿八日開催

藤野教師着任

込 | 廿五日迄に各新聞社へ

中後三時より公會堂に於て第一回 年後三時より公會堂に於て第一回 年後三時より公會堂に於て第一回 年後三時より公會堂に於て第一回 一般能傳述問題表承認の件馴餘金處 分に關する件につき決議をなすと

申

醫學會の

總會

奉

天

上 行三十五名

六日闘奉

着氏

〈駐奉護國總

十六日長春

東支沿線に牛疫が發生しても深防いと、今から液を造つても本年ので、いと、今から液を造つても本年のでした。 東支が昔のやうとなったが、經典をがきのである。 果変に変渉するとになつた五日防疫會議の結果經費支重のやうに豐富に出さぬの目のやうに豐富に出さぬのにが、經費の変出に闘してにが、經費の変出に闘している。 部の各埠頭に 理頭で代賣してゐる 起輪船公司、八砧海県

出張するのを幸ひ、佐『篤介氏を訪問し俱樂部の秋宮金は金二十圓で出張するのを幸ひ、佐『篤介氏を出張すると 石原運輸課長は用件を帶び奉天へ口」タリ俱楽部の創立準備のため

参川府南海町一丁目二〇海産物商 電域茂一方店賞大崎成男(きしは離 で店務一切を住されてあるを奇貨 をとし、昨年二月ごろより最近まで 商品を誤戯化し二千餘圓を潜脈し たが、愛鬱を恐れ太月二日主家を 元が出し満洲方面に逃定の途中新 養州響賞に撤へられ身称は十六日 養州響賞に撤へられ身称は十六日

最後案を提げて

十七日交涉委員出連

正副會長決定

昌岡商務會

る

込む華工

て國民府が安東朝鮮人會翼甸郡的時日警局の林融的以下四名はか 官機に見るに 五日南名を狙撃したるよ目的を塗むるを奇貨とし、昨年十二月二十 鳳代に11百圓の殺害艦賃を附して長金利淳に四百圓、同支部書記輯 しなかったが其後五名 て六百七名 不徹底な 脱舍移轉

非難の聲高し

五分の列車にて赴連

を 富地議録社会保にてよ開原神礼前 及び小學校却元西公園内の二個所 に見鑑旅園地としてスペリ歌ブラ に見鑑旅園地としてスペリ歌ブラ

田野施する事に變更されたと 宇崎野より二日宇前十時頃までに 中間 中前十時頃までに

警備演習期日變更

見童の遊園地

品圖商務會にては十四日董事十二名を選擧し十五日正嗣會長の互選を行び會長趙忠堂、副會長李統臣を行び會長趙忠堂、副會長李統臣

る二十二日午前十一時獨立守備安日赤篤志看護婦會安東分會では來 守備隊を慰問 電生的見地から安東署に於ては新市郷並に六道藤市郷地に難談せる でも道藤方面の農耕地域に珍醸せ びも道藤方面の農耕地域に珍醸せ しめ、馬匹は總て同所に飼養すべ しめ、馬匹は總で同所に飼養すべ しめ、馬匹は總で同所に飼養すべ

では數十頭の場所が依然新市衛にでは數十頭の場所が依然新市衛にでは數十頭の場所が依然新市衛にかのが依然新市衛にからでは数十頭の場所が依然新市衛にからでは数十頭の場所が依然がある。

市民の期待

惡道路の大改修

遼

在 別項の如く本助電腦合古質、松井 で の今回の聴情は最近激励問題を 片が づき且つ似石總裁も在連の事とて 今度こそ何等かの活路を見出し得るものと興暖の岐路に立つ無暇市 の理解ある援助を 場別してある。

と忠魂碑の移轉 地方委員會が主唱で 近く申請運動開始か

満鐵倶樂部で

原

武道大會

軍人會總會當日

定期種痘は來る二十一日午前九時 定期種痘施行

した
一関は五日、同以東は六日、鐵
一関は五日、同以東は六日、鐵 春期清潔法は左の通り施行に決定 日割決定す 一分元の列車にて來公、同州午後 一分元の列車にて來公、同州午後 一時論俱弓道場に於て同野公員に 教授をなし、午後六時會員に京の 教授をなし、午後六時會員に京の にて離公す

石原七段來公 學七殿

春期淸潔法

又は澁谷社會係主事宛、滿日支局を記るとは北谷社会の大きなでに婦人會幹事

日九時三十八分常響暖のな行列車官は今回留守賦附を命ぜられ十九官は今回留守賦附を命ぜられ十九

梁離大尉離公

学より十一時代まで、後衛日時二 で公會堂にて施行に決定。因に種 を学り善感したるもの及生後九十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 十日未満の者を除く 一年十歳但し数へ年八歳又は九歳 の時種痘し善感したる者を除く の時種痘し善感したる者を除く 年十歳但し数へ年八歳又は九歳 の時種痘し善感したる者を除く が数へ年十一歳にして前號の年齢 に種痘したるるとなき者、数へ に種痘したるるとなき者、数へ に種痘したるるとなき者とし たたる者、生命に拘らず、米だ種 たたる者、生命に対しま、

申込は廿五日まて

保主総会を開催する事となったと のほの本年一月より三月までの間 に際窓決策を行ひ来る三十日午後 一時同社内に於て第三十三回定時 ででいる。

組織中で多数の参加者を希望す社會係後援婦人の哈爾賓見學團を社會係後援婦人の哈爾賓見學團を

·日開催

婦人會が主催して 哈爾賓を見學

主

● 人か代司法副領事 尽刑事裁判● 本人か代司法副領事 尽刑事裁判中の處十七日歸遼中の處十七日歸遼

特達物 大豆其の他豆類の を續け来りたるも大連内地方面 を續け来りたるも大連内地方面 の安値に尚漢鞘にして依然引合 の安値に尚漢鞘にして依然引合 のみは朝鮮各地よりの註文多 文相場も亦下旬に入り上押に進 人相場も亦下旬に入り上押に進 したり、前年同月の積出高四千 大百十八噸二に比し五割七分に 過ぎず

和らの人が博製となる時代、即ち も限らない、殊に大戦中生れた人 は認ろしく1000格が悪いから、そ

からこの職で行くと十年が至二十からこの職で行くと十年が至二十

東支は何處

馘首はドルゴムの指金だが 事務はからつきし大澁滯さ

老小使の述懐ばな

でプランの通り賦行してゐる

日 来して可勿?う, 一家乗して國民の驚修を禁止すると 一家乗して國民の驚修を禁止すると であらうか、寒からずして肌に日本に飛んで来た時は何事をす 孔子の顔を打潰し、 洲國體を ボートと東文の變遷を物だ」――と東文管理局の老小使だ」――と東文管理局の老小使だ」――と東文管理局の老小使だ」――と東文管理局の老小使

商業部も到頭電話の露西亞人は十 の世へお陀佛、これでは奮い連中 は一生懸命になれない、だから華。 の世へお陀佛、これでは奮い連中 は一生懸命になれない、だから華。 を譲った。最近はねられた六 でで十年以上の者は自 に切りあげやうとするのは無理も 宇前に比べて素晴らしい質糊を握いれて、だからドルゴムの勢力が粉がいて、だからドルゴムの勢力が粉が 然だ

仕事に ツウエートの者は鐡道の智識が足 郷側は何も触らない、代つて来た 郷側は何も触らない、代つて来た 東支がソウェート政府の勢力下になることには何等不思議はない、 なることには何等不思議はない、 然した、商業領道としての東支の 然した、商業領道としての東支の か中心となりゴマ化すことはよく 続するのが目的だらう のだい、赤くなつて紅くなつて 短いで、赤くなって紅くなって だって、 がりがあった。

漏らした 彼は悲觀の納頂のやうな叫びを

のもある――は暴氏の實話である ればなる程不測の交際費に僭まされ來客の選接にいとまなく一週三 他の連絡列車に神經衰弱に傑るも

できぬので支店長のポケット、マ る▲それを一々本社に實費計算が

ならぬ不便で時に代謝をさせられ

れも外國紙幣

と交換せねば

ネーから脱て出る、

八口の激減で

方とあつては心臓い限り、最近アロシア政府保護大臣、インリツヒロシア政府保護大臣、インリツヒロシア政府保護大臣、インリツヒロシア政府保護大臣、インリツヒロシア政府保護大臣、その宮明するところによると、現在ドイツの

一九四〇派至五〇年代に於て人口の震滅することは火を睹るよりも明かな事實である、實例について云へば、一九二九年に方てブロシぞが出産率を超過した、尤もこれを流行性機関が複数を極めた爲めた為めた角のでもあるが、前年即ち一九二八年

を掘ってゐるがナカーへ思ふ「強えるどころかアベコベに減る一・ロッパ各國は歐洲大戦で失つ」ドイツは政府常局が先に立つて「ドイツは政府常局が先に立つて「 苦勞する獨逸 『十年後を警戒せよ』 と保健大臣が議會で力説

息◇消◇外◇海

である、世界に共産主義を宣傳すずべしと云ふのがある、此の雨方

なくとも東支鐵道に従業するを禁 できますべしといふのがあり、又露 の一ヶ年には支那は白 で変数であるり、又露 でではないからず、少 ででであるり、又露 ででであるり、といふのがあり、又露 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 できまするを禁 分に零げ られるとは思はれない。

有って居る以上、會議の成績が充としては、双方に重大なる矛盾を くかは未定であるが、第三者職 相談中である、其の結末がどう て東支鐵道はソウエート は、双方に重大なる矛盾

95つた、而して今や露支倉議の官民は處女の如き勢力を示した支那官民は處女の如く柔弱になつたっ官民は處女の如く柔弱になつたっている。 あるまい。昨冬の露支抗争の除するを覧えるのは我一人のみで

(単な新しいソウエートの人間が其) ザワついてあるが、それよりも間、 でのいてあるが、それよりも間 の後釜に据えられ に据えられるため、

は、地方的の通貨ペルピン大洋で 場合ヘルピンの人々が一番困るの と案内を觸む、處がロシヤ女の場合へルピンの人々が一番困るの

ものはヘルピンの夜景を憧憬る、だが、反縁に日本から歐洲へ向ふ

來る、これは歐洲から歸朝の來客いが時には「日本女は?」と謎が

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

代辯される、日本女の場合は邦貨を観定するのでつい案内者の懐から

下から百パーセン 後はベッと嘘をはいた ゲ、ピヨーノマーチ

政府に向つて、 府に向つて、共産驚鼠の在るとを以て唯一の使命とする共

れ出てゐるのだ、誰が聲而目に働いため事務は遊離し能率は全然で不安の窓氣はこの聴い、まだ謎が、まだ謎が、まだ謎が、まだ謎が、まだ謎が、まだ謎が、ない。

B + 年 ●:思ふて ・ とい。 ・ と、 ・ と、

大臣や、民衆の代表として選出せたる合して関民を管急せしめ、加を作別に要り高位の関発をに、原を作別にあるに失ってはいい、原を作別であるに失ってはいい、原を作別であるに失ってはいい、原を作別であるに失ってはいい、原を作別である。 れと同じく反共産の自然にと云ふは根本的の矛盾でなと云ふは根本的の矛盾であ ものでない事は火を視るよりも明

大千五百萬金ルーブルの收入を擁 する東支ر道を握つたソウェート 露國人、酒合みに小使錢が豐富に なつたら祭消するだらう、酔つば なつたら祭消するだらう、酔つば かないだらう の露支館識の結 ろも自から見當はつく ずである、而して露図の爲すとこ の結果は神祭に難から如く考へて見ると今回 、わけである

になってある、世の所謂と其の行止まりに 一般語話が飛ば殆と其の行止まりに 東あり、山東川 ◆…北に哈爾賓、浦驪あり、南 であらうかっ 南北瀛洲あり、病の設こるはおこ 々に如何なる妙計 るの日に酸こるにあらず、事の生 るは生ずるの日に生ずるに 今や満洲に於ける日支官民の 極人多數を有す

陽夕

店の支配人交は、商人交は、商

は記述へればならぬ、これがこのに出述へればならぬ、これがこのに出述へればならぬ、これがこのは記載を求れ、歐洲からの旅客は久 は大概午前八時、歐洲からの闘胡。
「何ぶん鰯む、誰々が通過する、歐洲へ向ふ者、闘朝する者」
「一個ぶん鰯む、誰々が通過する、 って廻る、それも日本人の時性と と を に 関いのは 二、三日も悠とも一日、長いのは二、三日も悠 には午前八時四十五分の到清列車

さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疼固 動の點速並運治無痛な に追ににに動癒痛出る 許從於脱苦のし迅血寿



清凉飲料 0 品質 # トロン 1

はちかがひない、けれども譲道ではちかがひない、けれども譲道でにあっる。 法がに二十日以上かいる。 遠ひに が居ない、居ても無蔵階級ではなか、無順や駿川や沙河口に帯働者 が、ソウエートの思想や運動は南心して北端から大豆は流れて來る へるものも司ン■ - ○ 馬忍幸運動は南 へるものも司ン■ - ○ 馬忍幸運動は南 出度い隠居さんである。大連から 大ピストは幹部との最も懸意の者ーなからの一でないと魔はれない、それに女のもつ武器を振氓してるとは誰が知らう 採用はせぬと厳部は宮明してゐる ば判るの 。 らしく這入つて來るのだ、美人が が、どうだい、時に一人、二人新 合ひがあれば採用されるのだ、第一條件で、タワーリシューに 約三百數十名) の前に立つて概でゐれ 人からみる

噴火山上の苟安に

惰眠を許さぬ日本

いと思ふて居るも

哈爾賓にて 磯部 檢三

刻々に伸び

3

ちした彼は侮蔑するやうにチツと舌う

行けば一晝夜の行程である、

波の

上でも通へば通ふ、まして況んや

「内部は質に腐敗して

選方の火事として見すて、居ても がやは日々夜々に發こりつ、ある 現状を整視されたい。

※方の火事として見すて \ ることを で車の旅だ、大連の人々は之れを

しつまつてゐる、 つまつてゐる、會談にはニカベ にい、とペッと疑を聴すへ吐い にでは右往左往する人々で押 のでする人々で押 退職者の支拂はネー

なるのは底能と 関通以來忱んで 関通以來忱んで

最新 最古 最上 0 0 設備 歷史

白く細やかなる泡沫こほのかなる芳香さ

適

量的

使用後石鹼分残らずを溶き得て浪費なく

观;

ふ可らざる感觸は

愈此の石鹼の用ひ心地宜しき節に御座候

春麗かに相成候

シューに知

WILLY SERVICE STREET 特製パムとソーセー

(四)

赤露

0

魔手は

定評ある 独特の牛肉味噌漬と佃煮 の 単常 と 用 御家 庭 用 に 书

7

神經前リウマチに 外用 一人後!! 代理店 連鎖商店の窯局、日前堂窯局 からかき・特技はしのも)特技にはものも)脱肛 二町修道阪大 社會式株酒麥鱗戲

折柄の埃と薄汗を洗去つて膚清く健かに

此の〇ミック石輪に獨特の境致に御座候

頭痛眩暈に卓効ある 用心シカキ・ 世代が上級の 貴藥朝鮮人蔘及び銀粒は仁丹主劑の外 ヴィタミンBを配合す 仁田の体

工工農藥理 野中正夫氏 三雲次郎氏 三雲次郎氏 本舗 東京 日日ん 0 丸見屋商 廉 質。 價加 飽くまで優秀 類を紹 L 居 15 ŋ LT

との変し 店賣行洋治明 **ぢいめ** 堂食焼きす

壁に脱ぎ捨られてゐる入口

~に入つて來る。

社會談の剛田氏が頭を臨居とすれ 事務室に闘ると、丁度そこへ、

記者 未断者が大多数のやうです

やうなものです

の便を討つて較見所の設備があることには、子供のある奥さん達

産の時だとか病氣の場合に傭ふ家産の時だとか病氣の場合に傭ふ家産の時だとの病氣の場合に傭ふ家であって、而もやり方が極めて合であって、而もやり方が極めて合いな事薬が

撞球 場歸國に付至急讓たし 御希望の方は電ニニ○九四へ 御希望の方は電ニニ○九四へ で変発店御希等者は 電三七六○番へ

なものに移って行つて大いに話に

氏の監獄が撃撃見蹤といったやう

藤な遊覧されてが幼 もあれば、 もあれば、 もあれば、

もあり、運動場にはどりなれがいるの様式になってるの様式になってる

日識智を受けることが出來るわ

五貯炭場前聽雨節 吟饌永濶在尙勉强

印書

名刺 電話八五名

八十

號

薬及治療

一節の電七九九三大連市

診療

下宿

滿洲館裏角自修寮電ニー六六九 一ヶ月金二十五陸山域町下 一ヶ月金二十五陸山域町下

更に家庭研究所では各家庭で

しち

日向 前には熨さん塗の方が多い

の大部分は女壁校の

の卒業者です

歷遍

流鐵家庭研究所

ラ

公然不及所以并

や若々しい奥さん達で一ばいだ、 との部屋を見ても、美しい娘さんとが織物科」

日向 まあ、こんでやつてゐるのは雪船低方職に闘する女學校の情雪船低方職に闘する女學校の

これが刺繍科ですし

E

記者

な、少くとも女摩校の教育がこうした施設は確に必要で

實社會と級の違い間は

記者 ともすると、からした施設 は工場気分になつたりするのが は工場気分になつたりするのが 多いやうですが、こゝは全く壁 をと言ったやらな感じですね をと言ったやらな感じですね であり、日间さんが立派な 教育者であり、それに先生方が

設督がおり始まつた。

整です 多

多くは満鐵社員の家族の人

日向

の人が大部 族といふの

お動き振り子供に続する態度、との他につき一々成績を調査して探いる。と

してゐるから、傭ふ方で

パテーを下浪速

フヨウ品

新古齋 電七四三五

お灸

五丁目二百一番

イワル町

品親切本位買受

伸舉丸炎 鲏炎

の成績により一等二等に分け、一の成績により一等二等に分け、一いとのことである、給料は家政婦は頗る評判がよいとのことである、給料は家政婦

古本

With

税治御好みの方は

古本 解度勉強して頂升 常陸町 渡過商天 書り 常陸町 渡過商天 書り

チチ

史太郎 電話四六九二番 でミー変町六〇

赤松運送店

市品 等物等值券公債復具位 西通三五電車道 大事。 西通三五電車道 大事。

クサ

被圓明 视圓

取扱

総統を受けた上で派遣することに 原業病の有無、その他詳しく健康 ので、そして雇傭の申込かあれ

日傘

電話六九アイ! 開拿類取補卸問景膨脹堂 電話七七一四番

禁はヒシカワ薬局

七八九三番へ

電話八二〇三番

不丈太郎 電話四支電話四支

土地顕る

九八七番土

二三十名。

日向いや、一般市中の日向いや、一般市中の

板看那支

相々種

穀物や雑貨を賣る

支那の荒物屋

いる人々の際にフレッシュな潮

打寄せる白波、沖を走るのかにたよようて來る、



ミルミルウチニ ヒトリノコラ アンパウカハルガハル ウツ テツパウ

ウチタフサレ

サムラ ニ カクレテ サカン

ニ十二ンパカリノ

2

ウチトレーシュウチョウニ

大チャ

モウ

ウ

ガ

IJ

(82

ル

チ

3

ゥ

畵

シマヒマシタ コノヤウス ヲ

ヒトリノコラズ テツバウニ

ミアゲテヰタ

シユウチョウ

コウィ

ヒシ

ナゲマス

ソシテ オソロシイ

ドクヤリ ニ ドクヤリ

見習入用正直

大チヤンタチ

小店員本

アタマノウヘ ヲ カスメテイキマス。

ノヤウニ オコリマシタ。

春雨そば降る中を 爾生高女母國見學團通信 二見ケ浦から

字治山田

面をすませた後心のおもむくまし まで散策する、電量の上をあるい。 二見の朝もはのくと明けはな 六時起床、氣持の好い朝だ、洗 岸の一階にある天の岩戸は鐙ゆなく一種の威殿に打たれた、しかし何となれる。切られたが、しかし何と 斷るのに一難儀した、 大注連艦で連った夫婦岩を見た た 寸

はしめた、 くの名物を買ひ、宿に歸

追々多くの朦朧寫底屋に取卷かれ一が地面をぬらし始めた、元氣な一すべてが一幅の繪の如く思はれる ・ 出菱曳から輝い絹糸の線な寮雨一 ・ 出菱曳から輝い絹糸の線な寮雨 ・ カラックの野い島々、青き松原、 つて樂しい朝食をすませる、

らめき見る人をして神代の普を思 新しき白木造の神前へうや/へし 新しき白木造の神前へうや/へし くぬかづい り云ひ知れぬ感げきの念に打たれ る私産の胸にしんくくと追

日本間有の古典的な樂の跳べにつ 日本間有の古典的な樂の跳べにつれて清き處女の姿も床しく神前をあざやかに舞ぶあたりは想際にもをといる。 神樂後

歩いて見るとこの種の店が少くない。あるが、粗は荒物のことで、米や変粉などのこと、細は紙、糸、線沓等を意味してゐる、支那人町をあるが、粗は荒物のことで、米や変粉などのこと、細は紙、糸、線沓等を意味してゐる、支那人町を

宮典龍でる事の出来たのは何と云古色資然としてこけむす中を一たければならぬ此の神宮に内、外てなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に

睡眠に關する て出酸した。

い研究報告 間は八時間內外 偉い人も睡眠時

告が今度同大學から競表された、 をれは米國の代表的名派五百九名 につき調査のもので、從來大人物 の調査の結果、除讚摩い人々も八られてゐるのに反し今回 ト大學心理學研究 った。また眠れない時に敷を敷えると云ふのも蛇に響式ではやらなくなつて居り、其の外にもっと色々な眠り方があるのである。そのなな眠り方があるのである。そのなない。 設か、その内

悪影響を受ける 分つた。この調査で と云か睡 危険期で

時間四外の睡眠を収つて居り、 眠の少いのは老年の人ではなく

では明二十日午後一時よりヤマトを開催常日のプログラムはピアノを開催常日のプログラムはピアノ振鳴、合唱及西村不二氏の指導になる策勝舞猟等五十一番でいづれなる策勝舞猟等を重ねたものはかりである由、倘富日入場香墨 者は岩草膏樂會(電話三〇五場がかりである由、尚富日入場 齋藤佐和氏の主宰する若草音樂會 た一行はいよく奈良の都に向った一行はいよく奈良の都に向った。今週れぬ喜びの中に参拝し

邦文 タイピスト短期豪成

小妹又七支月

ラヂ

社員 招聘固定給支給

能ワ

にして空境 二十五歳 七時間廿五分 三十五歳 七時間廿五分 三十五歳 七時間四十五分 五十五歳 七時間四十五分 大十五歳 七時間四十五分 大十五歳 七時間四十五分 大十五歳 七時間四十五分 大十五歳 七時間四十五分 大十五歳 八時間四十五分

英文及邦文タイピスト牛短期 養成並應印書 たらす

変問の一個人及グラス教授高等受験の言語跳び文案起幕午前を数である。

震司

なら

町電話四六二七番

大正牧場

五式 エルトロダイン 所屬品付百五個より八五個送 一九九九、一二一歌劇

朝まで一般りに眠り續けるのが普 で中の監醒は老年の特徴で年と共 を中の監醒は老年の特徴で年と共

若草音樂會の

試演會 ホテルで

貸家 貸家 張馬町七

牛乳

電話四五三七番

ラチ

圍碁

大連棋院 電八六七五水二段指導、閣碁俱樂部

貸家 六十圓以上 旅宿 牛乳 5

印書 阿剛 繭 電話六六 電話光 一 一 一 一 四 番 場 洋宝C 行

待合福家 開 を撮影及現像線付引延し で撮影及現像線付引延し 関な日本機寫眞館へ要 近江町電車停留所前

愛五六二六 番地

常經橋電交叉點

傳家

幼稚 園 東 大和國生駒

世野みさゑ

辻野みさゑ

九八世へ

早川 | 海野三九七一州 | 電野三九七一州 | 陽

妊婦乳兒の御用族に賜じまた。 大連市美濃町五七米 御乳兒の 朝九時より夜八時迄

野中醫院 標ハリ灸等療院

男子專用珍具

直に密波す◎又は翻来店あれ◎花柳界金五面場一人專用珍具金

あか船

ラ越荷物の高光速で で取扱い致します に取扱い致します。 に取扱い致します。 夜 唇 病 響 漢 大連市吉野町二五

間中場廣西・協設常・通西連大 番八二五七話電

왕 明るい世界に正しい効能を制るい世界に正しい効能を制み事門内服名薬 書 進呈

事門のヤナギヤへ 在長乘劍道五段前田 久 管長乘劍道五段前田 久 管長乘劍道五段前田 久 尚德館 電話二十七一一番 商會 **人** 貢郎 ~

門事

安全に流下する 大和國生駒山



本

舖

今津化學研究所

らす 二銭切手三枚送附申込あれ 大堀に子供の無い程淋しい事はない永年子費な 大畑に子供の無い程淋しい事はない永年子費な

もみ共他腰痛手足の痛む細方線 V

●新考案の蚊取香燻燒器

大華天 カフェーサッラ 大華天 カフェーサッラ 大華天 カフェーサッラ 大華 数名全急入用 関語に付数名至急入用 優遇す ● 三行二回 金八拾五銭 ● 五行二回 金 参 圆 ● 十行二回 金 参 圆 ● 世名在社中回金 参 圆 圖満日案内 東那族喧電話六七八七番 連方でで、 連方でで、大連陽案社 ・ 大連陽案社 ・ 大連陽案社 日帆 紙 和の五 永島電ニー大連市 高話名義標更せず共低利 高話名義標更せず共低利 大連市資路町 高級お化粧紙は **計**の日に限る 高級純生濃お使紙は の御用命は 拓茂洋行紙店 貸衣素婚禮用 洋服 古清 釉

支那 ピア ラ 長農り二三 太田喜耕 洋服型紙の作岡調製 日女業界に骨く 速数授

小寺藥局

六苗

女中

急入用宮眞送れ

仲居

實明 大連樂鈴舎 電九七五三古品種々有細井三二聖五

習字 **建成数授整夜** 一萬堂 電七八五九番

| 東西フェー

電り
列で
無持よ
の
回質
金融

対 天堂主風呂崎 大連市美濃町二五電六六八八 八旬条マツサージあんぶく

正直洋行へ御相談あれ の下落を測る黒鹿者があり の下落を測る黒鹿者があり の下落を測る黒鹿者があり の下落を測る黒鹿者があり の下落を測る黒鹿者がありて が近六六六三大連案内社 の一下落を測る黒鹿者がありて が近がありて が変数切で

大連市磐城町五八 南海堂 冒山大連市磐城町五八 南海堂 製鋼止打粉有 飘響止打粉有 物貨越引 電話ナナナヲサン

写真機交換修理 写真機交換修理 お 豊 富

改造充電一回五拾総理の場合は格安實用品が

事!

新寨豐田式防火裝置 會消火、撒水、瓷水、洗滌谷銀備 個照會次第試驗網體に供す 本部 大連市二葉町一〇四 本部 大連市二葉町一〇四 イマック を用ひられよ を用ひられよ

◇昨年の燻焼器が設明されました。 な燻焼器が設明されました。 線香三本の効あって安くつき 即座

金イアジ・軽取香

電に 支票板の準備有日本機際 電話三五人四番 信濃町八七前田客道館電八四一一名。三十分電氣宮眞 電表記のや

件

筑後屋質店

たじまや 電六六〇一章 たじまや 電六六〇一章

荒川洋脈類舊簽 大連正隆銀

◇蚊取りには、線香より

限る

イマヅ蚊取香に

よく効いて安くつく

人体には全然無害

匹廣場常盤橋中央電車通

噕

で 設立 で 五二

法質経既に一方方と変し、一方の必ずの表別では、まないのでは、一方方では、一方方が表別では、一方方が表別では、一方方が表別では、一方方が、一般を表別では、一方のでは、一方

山中 權之氏 小玉 龍 藏氏

避

姉妹薬

大學洗眼

必ず全

特別廣告取扱

廣告計

「様子と言って、まだ報告用來るどりだね、様子は……」

はつきりした事は分らねえんで

智能中国二九巻

「成程、それはさらぢゃらう。

進タログ 大阪市東區東

保

田

I

業

所

に頼んで置いた、河内兵部の子孫せて見せる。それよりも此間お前

おまけに兵部

本大粉料料質牛砂豆米、石馬信料、石馬信料、石馬信料、中原料<li

それですがね。何しろ古

始開賣發ョイヨイ型新最度年五和昭

丸久動力製粉機

6

宣名滿 富。產洲

「さあ、俺にもそれは分らんのだ

いづれ何とか分明さ

家無感の離をのぞき込んだ。 その眼にはありくと疑惑の色が悪く浮き用してゐる。 無感はそれを置るとにやりと苦

▲男女年齢を不問相當教育を有する者「無試験入學確意」
第二十三回寶地速成科百五十名募集十一日開

始

酸山

鞍南

出

現場

目

鐵筋混凝土工

優致して居りません。 「海外五十銭据替下購八九巴の 原り。原店に限らず規定等進量 を関りのける店あり、受録商標 の画)海外五十銭据替下購八九巴の 画)海外五十銭据替下購八九巴の 画)海外五十銭据替下購八九巴の 画)海外五十銭据替下購八九巴の 画)海外五十銭据替下購八九巴の

東京市丸の内中通り十一番東京市丸の内中通り十一番

出ル

KIND

里

無効逐金藥(日

岩

萨好大者用股山に

同同同時

小ベテスタル式松 ペテス

社

タ

ウエバー式鐵筋混凝土煙突工コンプレツソル式混凝土基礎

東洋コンプレ

(73)

れえので、 緊を激やしてゐる 様子 あつてますが、どうも一向進展し いや、相變らずでさて、 孵田椒 できったね?巴里の方は?」 は「四

藤幾

久造畵

懸賞附青出し

デサ乾雪地

E

開催期間 六月廿日マデ線領 金壱万四千四也

史步作

(67)

斯烈に於ける最高超便秀品

全く……大將がから乗出したか 蛭田檢事か。あんな男に 行の被害者といふのも、つまりそれば大丈夫だっで、何かい? 紫巣 が、後の二人がどうも今、何處ですがね。多分それくらゐのものだまでは離と離と分つてゐるんです 何をしてゐるやら分らねえんで…

つ子の曾孫に當つてゐるわけなんところで……何です鴻内兵部の末 の子孫なんだね」 るる奴の仕業と見て差支へないやの事件は河内兵部の遺産を狙って「フン。すると何だね、やはりこ

い あれで奴さん却々殿 所に 根部

奴さん手も足も出ねえこ

たらちめ御目 に限ります には是非さも本品の御使用 には是非さも本品の御使用 曼劑る體血血が傷眼 性内眼内目のシ極病の思いる。

朝日鍋

誤ってゐるので

根本と言や大将、館

に春日龍三ですね。あれは一體これを分られえ事がこの事件の中に

さら言ひながら、似吉は凝と千奴は却々の強か者らしいですぜ」

● からの ・ では、 ・ では、

八〇六里今大炭東原大 山 樹 松 所張出院淨淸

金綱製造商 連 T

村町

常會

凡ての目的に使用する如何なる網でも御 発験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 経験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 ります何卒多少に不拘御用命下さいます ります何卒多少に不拘御用命下さいます

り考店

本真 Mir Hi 沙路町十 電ブセ 卜板 製調

世界

の眼科薬リ

湘 漬 **連町電館穴〇川岩** あ生り鶏 がんん

尤

跙

奉天加茂町十二番地 出 電話一六六七番 所

料材築建

電療事

(內容規則)

ルーフヰング Z フヱルト ŀ チ た製品 各 半號 一號 一號二號 舶來品 二號

受証に工事請負 差棋他建築材料 を根葺防水タイル H 山縣通百四十九番地 松島商店建材部 電話五七七六番

の株式會社が株式會社 張脈脈所 造發 八連若狹町 電 話

三號

7

絕對保證

三號

四五 快東

满鐵指定品 產 r

石綿入アスハルト練製塗料

絕緣、塗料。一個學學是根地下室防水、兩漏上,

滿洲總代理店

(説明書送品す)

極駅(草)ポリタミン (三宮〇元(百円五〇)

30-288(N)

金章**矢野元商店**

アミノ 酸 製一

のある事は他劑に見ぬ特長であります 肺結核其他慢性病時の食慾不振に効果

店商衛兵長田武武線

社會式株藥製五大

町修道市阪大

町上堀市阪大

を増し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にポリタミンを服用すれば、著しく血液

製劑

蛋白製剤でもない 製剤ではない

產後、榮養不良 虚弱 兒

元賣發

元造製

り是非御採用を乞ふ低廉、輸入防止の最適品な施工簡易、品貨優良、値段

社廣告 用電 話 三四四九九

五一番番

255

滿

或

服科薬こして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行亘りせらる・キャメ第一の最も権威ある服薬でありますせらる・キャメ第一の最も権威ある服薬であります。 大學眼樂』は、眼科醫界の世界的大家たる五醫學博士が揃つて推奨 眼は人體で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさいの信認を博して居るのであります 病一切に醫學上正しく効力ある高級架であります血目、疲れ目、のぼせ目、離れ目、やに目其他眼に トラホーム、はやり目、足目、打撲目、かすみ目

「大學洗眼業」は、學界に於て硼酸より遙かに強力なりこ認められてあると戦級防魔殺敵就要ノイボルミチンを主薬こしたるもので、最もある收斂防魔殺敵就要ノイボルミチンを主薬こしたるもので、最も進歩した近代的の洗眼部であります。 これに強力なりこ認められて活みを強め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり、眼窩みを強め、眼の振む場合等に先づ「大學洗眼業」で眼を洗ってか

各薬店にあり

風

孕

む

きのふ露西亞町所見

局松宮さま

來る一

一十七日から實行

健康週間

經濟緊縮委員會大連支 緊縮委員會幹事會で 間に全職員の健康診斷を實行諮閱體においては成る可く本 種類の有益なる催ほし決定

、 左の通り決定し1 國民保健體操の獎 衛生、住居と榮毫、健康增進法するもの、保健と人生、日常の

山宣殺

懲役十二年

てある

山梨大将 の

以て操縦士パールトボールケン氏となる。

来た、メーアース氏は一九一三年一本た、メーアース氏は一九一三年間世界一周の記録を作り

十九日·二十日

絹モス友仙 大巾尺 四

日曜 原價奉仕 反 五十銭(毎日百反限り)

危く避難

國で飛行中

た米國有數の胃險飛行家メーアー ロの長庭離を追か十二日に辨迹し ロの長庭離を追か十二日に辨迹し

組ゅで

十 錢

て中十七日夜死亡した

落下傘て

ランド、リスアニア、ラトピア、

八、新聞記事場改 呆進に願する課話を放送する事 無界の権威者に依頼し保健體育 時ごろ北見國紋別町中通五丁目

母國に大火頻り

紋別では二千五百戸を燒失し

秋田九十七戸・盛岡全半燒卅數日

南上二元 二百二 起子と勢もした。本町通りの商店町で賃奪原因収職・6競火、一丁目まで七町歩二千五 して午前六時織火した、火元は一時ごろ北見殿紋別町中通五丁目か 人方に燃え膿がり九十七戸を全焼時ごろ北見殿紋別町中通五丁目か から競火折続の南風に熾られ火は『札幌十八日鈴電』十八日午葡雲 から競火折続の南風に熾られ火は

第三族壓から軍隊出職消防に努め五時十分鎭火したが、その際騎兵五時十分鎭火したが、その際騎兵

在週の滿線婦人社会約三百名を以 て組織され大脳理事夫人を會長と する滿線婦人協會では廿七日午前

目されてゐる

磯貝浩氏

召喚さる

愛知民政重

東大會の豫選

來月四日大連運動場にて

參加申込は廿日まで

として同聯盟設立運動の前途は帰

調り 変長 を収寄せること 関かにする爲め水蔵會大連支部の

なり午後五時閉延、次回公判は一なり午後五時閉延、次回公判は

來る廿七日、

聯盟設立協議會

度春季總會を開催し、事業の打合十時から老虎離月之家に於て本年

ポスター配布本 日魯曾なる時日を定め一たは其他の機關に依頼したは其他の機關に依頼した。 関

全滿健康週間に 遞信局でも力瘤 公經委員會ご協調して

その他多數職員を有す | も希望すると * 希望すると

時ごろ秋田市牛島町停車場前通り【秋田十八日穀電】十八日午前三

部落約六十戶 火の海に包まる

岩手縣下の山火事

一丸とし大いに社會的進出を試みにあるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地の

電話のではまれ部落民は絶職をあって、 は、大力の海と化し火勢ますく の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 家ならびに荒倦部落数六十戸は火 の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 家ならびに荒倦部落数六十戸は火 の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 家ならびに荒倦部落数六十戸は火 の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 なならびに荒倦部落数六十戸は火 の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 本とびに荒倦部落数六十戸は火 の海に包まれ部落民は絶職をかった山火事の外十七日正午頃同郡 本とびに荒倦部落と、重茂村青部部 下閉伊郡津轄で村棚内山林より起 は、人見込立たず では、大力のおといる。 に対して居る 危險に瀕す 鎭火見込立たず

五月二十三日東京にて開かれる極東大会をいよく、近り支い南國で 東大会をいまく、近り支い南國で は既に豫選會を終了し架ある大正 天皇杯を日本より郷ひ去らんとし 活きむも

の一田老新田山國有林野より愛火折稗。
下閉伊郡津中の外十七日正午頃同郡
で開伊郡津中の外十七日正午頃同郡
は、一つた山火事の外十七日正午頃同郡 婦人運動の黎明期が初まつたものざましきものあり、漸く滿洲にも

御馳走と賄賂を 被告何れも是認

時から開廷、水産金融食高硫微統会会判はセ八日午前に飛渡き午後一 各被告に つき一導千里の

柳州水産會社に絡まる不正事件の 水産不正事件の公判

間に足を止めされてゐた邦人臀師 と釋放さる ず、支那人も外人並の取扱を受け ・ さ「彼の地は個人的職業は常され ・ と息をつ

倫にゐた邦人醫師

九年目に

客扱しつ

此ら

D

時

東關洲滿

大長營課旅安

奥金近石樱平

田泰江原并間時

計洋洋洋計計

店行行行店店

世界第一。

良品廉價

櫻井氏

愛して漸く完成の域に達し近く の大作にかゝり、十有一箇月を の大作にかゝり、十有一箇月を

1

自殺の

配車豫定バス

日電、二十九日の天長節頃が満門が水瀬池の櫻花は來る二十七日のか水瀬池の櫻花は來る二十七日の 新造花見自動車八豪は十七

由被示数

堅正不

店約特洲

大定哈奉 大 演場資尺 連

行店店厅所

息

時計

の判決を言ひ渡しがあった

お馴染の

ア

召喚 小山代議士を

日本

平を訪れる

日本の上空通過許可方を

航空局に願ひ出づ

村上浪六氏

西洋を跳び洋上で汽船オリムピッ 三年六月ニューョークを出設し大 イニ年六月ニューョークを出設し大 イ

膽澤郡では と共にニューヨークを基階

での競失匿域は八百町歩に及んで とつつあり男子は全部消火に努め とつつあり男子は全部消火に努め とつつあり男子は全部消火に努め を取り継めて居るが今ま が、またい。 見山の炭鏡小屋から菱火し恋風に時半襲から岩手縣騰澤郡衣川村國時半襲から岩手縣騰澤郡衣川村國 山火事

場所内を提及し人混み時の混解を防防内を提及し人混み時の混解を防防内を提及し人混み時の混解を防止する事になったが該移転先は昨年の線工を見たので先数の開當を行ひ十八日午後より

小賣店移轉

否やは事件の進展に影響ありと見いまする観見氏の供達と符合するやは、と符合するやに と共に田中内閣當時の明政會を代訊閲を受けた。同氏は鶴見龍輔氏

として異彩を放つてゐるとして異彩を放つてゐる 中には朝 日間解船の競査を行つたが軸飯器 手入の不完全入隻では十五日とりでは十五日とりでは十五日とりでは十五日とりでは十五日とりでは十五日とりでは一隻、端臘の不完全入りを関いてが軸飯器があるもの一隻、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整、船艦の不完整。 旅順戰跡臨地講演

満鐵婦人協會が中心に

全滿各地代表を大連に糾合

日本日曜野校協会大連支部では廿四校聯合の復活祭を行ふ響 の各職隊に於て講演すると日は爾靈山を中心とする西部

京操』は講談俱樂部五月號で評判 作から、端なくも暖露した大優男 作から、端なくも暖露した大優男 の恐ろしい復讐手段『男似夫人の の恐ろしい復讐手段『男似夫人の 氏獨特の技能を以て滿蒙のためた、大正十四年滿線を退社後はた、大正十四年滿線を退社後はた。大正十四年滿線を退社後は 櫻井氏は瀟鰯に十五年以上も薊 選等を行ひ、七時より挟桑(W館)に ・ 大日午後四時半より満鎌社員(第報告、五年度事類は 及び 楽頭 を行ひ、七時より挟桑(W館)に ・ 大日午後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四年度事業並に決 ・ 大日年後四時半より満鎌社員(・ 大日年後四時半より ・ 大日年後四時半より ・ 大日年後四時半より ・ 大日本度事業が ・ 大日年後四時半より ・ 大日本度事業が ・ 大日本度を ・ 大日本を ・ 大 於て懇親會を開催すると

旅百二十人が龍王塘の春を訪れて曜日には一齊に臨時休業し参加家 大連寫眞協會では毎月二十日の定

たと

運動費中に金五十圓の寄附を申出運動費中に金五十圓の寄附を申出 製鋼所運動費寄附 真協會家族會 B ルーン級封いに美 すまりあてし付が をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別にした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別に関光麗かな春がおとづれ食後に 散歩にフレ

痛 州 大果

連樹

堂光東根山 元 這 竪 皆様ろ 連鎖商店街常盤 ある年 あるま 御園を に同名とれるとに 名代 お茶飯生ま子 NA FILMAN 電站二二二七一. 表

本の感傷の負傷を負ふたのみである。 素小林飛行中尉は十七日エセック ス州ホーンチャーチにて飛行中、 機體破損火災を建し落下傘に依り 機能を逃れ森林中に驚弦したが をなったが 埠頭艀船の檢査 当泉双岩 孫答天道三二四八卷

-0

高級 北文房県店 にあり

0

6

秀なる資格を得て権威ある治療士となれ各科第十二回生房集自他共に許す全能式最高電療法を導び優各科質地通信共房生の人間の入得られん のみ得られん 東京市本郷區陽島で東京電療事修學院へ學案內無送呈講師は醫學院が内容充實に驚嘆される學案内無送呈講師は醫學院が内容充實に驚嘆される學家とは大人後

電話燈読香

イワキ町 電4917 三福 5 屋履物 世

シシュウ表で 公丁寧に仕立ます るく賣る店 界各 生 グレープ ネーブル 東京風菓子謹製 画 フルー 酒 ンツ 類 食 000

世 オレンジ 松蜆ゆ茶茶五 茸時み味がまま 子漬雨そ噌そ漬

荷新

權五禹獄死す

一般氏関係の明政命軟化事件につき 大阪地方裁判所に召喚され島際 大阪地方裁判所に召喚され島際 では十八日午前九

無めに順ずると 無めに順ずると 無めに順ずると

酒

本各地名産

8

物

を食するも身につかず身体衰弱し ●元氣衰へ顔色悪しく神經過敏となり 慢性胃腸病にて從感種々の薬を服用するも効なく外観には左程大病らしく見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やたいれを生じ。食慾進まず胸先落へ 唱つき曹難出で ●下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ 配面下痢し痛み 故に食慾を進の體重を増加し血色を良し栄養の吸收を住良にし健康を著し アイフは内服と同時に其の主薬は腹胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を ●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結 ●腹はり放屁多 増進せしむるの効果を有す。 鎮の粘膜を強壮にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛を鎮静す 核腸潰傷等の疑ひある危險症には是非ごもアイフを服用せられよ。 く出でゴロゴロに鳴り、●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み ●肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で ●少しの飲酒や不消化物を食するも ●滋養物

アイフを服用すべき病名

答見 ●急性傷加答兒 **●胃酸過多症** ●慢性腸加答兒 ●下痢性慢性盲腸炎 ●大膓加答兒 ●胃擴張 ●急性胃加答兒 ●初期胃癌及び胃潰瘍 **●慢性下痢**

アイフ薬質・電源用特製・十一日分・五鷹・二十三日分・十圓・三十六日分・十五圓・八十日分・三十圓

發賣本舖 大阪市東區清水谷西之町 掘替大阪三四五番 電話東 五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三 順 和 司

支店 大連市山縣通一丁目 アイフは意図各地東店に販賣す

厳理事は大要大の如き講演を試 が忌憶なき意見をとの希望に大 が忌憶なき意見をとの希望に大 が忌憶なき意見をとの希望に大

中心地たる満洲

北平陸大親察團に對する

大藏理事の忌憚なき意見

(日曜土)

時よりの一貫した闘手たる態度を以て赤化防止に嵩る方針である。
「は東北政務委員會の闘争に依り十七日経に閉鎖された、右はロシアが北溝における勢力挽回の観光、深東線從築員の職業同盟會復活計畫の機先を制したるものである、斯くで支那側は張作霖氏在世営を政策として齊々哈爾城内の領事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシヤ側の赤化覚帳の原動力たる場政策として齊々哈爾城内の領事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシヤ側の赤化覚帳の原動力たる場政策とした。

課長時代に事務上の不都 ところによれば前任の關

断然閉鎖を命ず

支那官憲の赤化防止

第二八日附第二人

と同時に高文に合格、大正十三なほ氏は大正十年東大法科卒業

『ポンペー十七日發電』 反英抗争のため体薬中の當地株式収別所は本日再開されたが底意手堅く服務

孟買取引所再開

の理由は

印度問題を討議

十七日英下院にて

ロックウエー氏は政府の處置を追

政府の執るべき第一手段として

動產組

東北四省に繋する防穀谷の通差

名を成さんとするものかっ

不鐵職業同盟會に

石翼農民組合の

第二條 日、英、米三國の主力監第三條 日、英、米三國の主力監第三條 航空母監に親する新規定第三條 航空母監に飛行機潛騰の甲板を設けざる件 の甲板を設けざる件

第二十二條 泽水縣條約

戦線を統

愈よ大同團結成る

東京十八日發電』特別議會に際。

激中のところ第内有力者間には、東京十八日發電」特別議會に際。

激中のところ第内有力者間には、東京十八日發電」特別議會に際。

激中のところ第内有力者間には、

東京十八日發電」特別議會に際。

激中のところ第内有力者間には、

で変謝中

見有力となり目下氏に銃し雷起方を交渉中

文(未完成)

床次氏が起っか

る事に内定した

政友質問の第一線に

中 第十二條 整節超過艦の端分の規 に関する規定 第十二條 整節超過艦の端分の規 に関する規定 第十二條 整節超過艦の端分の規 に関する規定 第十二條 整節超過艦の端分の規 原子工條 三國の補助艦保有量並 1 第八條 制限外艦船の定義 第十八條 三國の補助艦保有量 2 第十八條 一直順以下補助艦全部の 第十七條 無巡、驅逐艦一割轉換 年十八條 一直順以下補助艦全部の 第十七條 無巡、驅逐艦一割轉換 第十八條 一直順以下補助艦全部の 第十七條 三國補助艦保有量 2 第十八條 三國補助艦代換線上げ 2 第十一條 医畸超過艦の端分の規 に関する規定 第二十條 三國補助艦代換線上げ 2 第二十條 三國補助艦代換線上げ 2 第二十條 三國補助艦代換線上げ 2 第二十條 三國補助艦代換線上げ 2 第二十條 三國補助艦代換線上げ 3 第二十條 三國補助艦で 3 第二十條 三國和助艦で 3 第二十條 三國和 3 第二十條 三國和助艦で 3 第二十條 三國和 3 第二十條 3 第二十

ふ突如休職處分

衛生課長時代の不都合からか

長朱曜氏が夫人同伴内地へ向つたに努力してゐた部下元津浦鐵路局

年間東總艦に任官し、大正十五年間東總艦に任官し、大正十五四月政支署長に歴任、昭和二年四月間東總衛生課長となり、昨年十二月の大異動によつて率天際察得として轉任、今日に至つたもので、石川縣生九年鹵未だ三十五、前途有爲の人物として場十五、前途有爲の人物として場がといる。

右は張る

示昌氏出迎への爲で必ず

★佐藤俊久氏(蔣線々道部次長)

ケ年の権伏生活から再起するとい

を日本語で問題の中心を避け乍ら

口奉天警察署長

村啓文郎氏が本部線務に指名されてあった、從つてこれに関連して本部線務には降城元太郎氏が顧る智・の間係上中であったが顧母木氏との関係上中であったが顧母木氏との関係上中であったが超過では、

(東京十八日發電) 福密都問官職 田雅太鄭大將に決定したるにつき 軍縮條約

典黨の陣容成る 議長と院内役員決定 官親任式電視問樞密顧問 約六十億國債現在高は

電東京十八日發電』大概省製表 = 電東京十八日發電』大概省製表 = 昭和四年度末(昭和五年三月末) における國質現在高は(單位千圓) 外國債 四、五一二、六〇八 外國債 一、四四六、八四八 新計 五、九五九、四五七 九萬六千圓を増した

内右親氏に関し内奏した依って親 内右親氏に関し内奏した依って親 代式は今明日中に行はせらるる語 供式は今明日中に行はせらるる語 決定さるる豫定である

にカンヤ(戦事分能を開設するに離手) したので支那(戦)内だとの理由で したので支那(戦)内だとの理由で

に参加することは難としいので二十八日社会とは を参加することは難とないが十六日メリカーでので二十八日社会とないが、 を参加することは難とないが十六日メリカーで一二十八日社会とないて一十八日社会とないで一十八日社会とないて一十八日社会とないて一十八日社会とないて一十八日社会とない。

領事分館

入露遲る

支那側承認せず

滿洲代表

来國は日本が安那で得た概益、 が得んとする概益を、自己のそれと等しく顧るから、其難益が 侵略にも顧える、侵略に題えれ で要那に同情を寄せたくなり、 は支那に同情を寄せたくなり、

此俠氣を持ち、彼の世 の参加もこれが設置に

等拘束を受けざるを明記せる文は各國の主張は本條約に據り何

威海海 英國

ス政府の瓢舎に基く要求。 たんり午後三時王正廷氏に入り午後三時王正廷氏 にて麓京直ちにイギリス 「南京十七日發電」イギ

起草委員會で大體完成

戦砲を六吋に制限の件

闸還附と 側の三要求 支那側は即答せず

の印までには倫敷日を要すると見られてゐる たというでは、 に提出する事となったので正式的 の要求は明日國務會議

馬 れ、日本などとて一再ならず其れ、日本などとて一再ならず其 をという。 けし日本の支那に有 をという。 けし日本の支那に有 では、そこに勘違いなきを育っ 燈

且自己の存立、支那の保全、東は何ぞや、それは多く歴史的で

第二十五條 批准署寄託の手續

重せる側導會職は全く不成功と 重せる側導會職は全く不成功と 動性の状態が續けば政府の計 し期在の状態が續けば政府の計 し期在の状態が續けば政府の計 の方向に向つてゐる、若 の方にから脱

騒擾を起す

監獄の周圍で

と述べ政府麒麟務相ランズペリ氏

を記した野家はカラチ出生のの場合の場合では、 「集り大陸優を建した月次至二島」は、 集り大陸優を建したが製官の場面に のでは、 ので

考慮するを約する

再起は未だ疑問

別府に在る張宗昌氏

けふ別府行の朱曜氏語る

▲永野若松氏(香川縣特高課長)

→ 地川端鮮視察園一行二十五名
→ 地川端鮮視察園一行二十五名
・ 大曜氏(元津浦霧路局長) 同上

然らば日本の支那に有する概益

だって、 でいって という では、 でいって とれが 列図のやらに 打算的でなく、 損益の外に 超然 すればこそく、 損益の外に 超然 すればこそく、 損益の外に 超然 すればこそ

て、比恢復とほざき、日本が其のたれに理解なき、列國に支那のこれに理解なき、列國に

で、こを日支共榮共存の楔子た にな那に有する撤益を獨占せ 本は支那に有する撤益を獨占せ 本は支那に有する撤益を獨占せ 本は支那に有する撤益を獨占せ

する同情は認むるが、此同情よ斯くてこれまで米國の支那に對

な策が此同情に因るものとせば 政策が此同情に因るものとせば 政策が此同情に因るものとせば 取去ることを求め、米園の野支 をれで先づ支那に斯んな錯誤を それで先づ支那に斯んな錯誤を それで先づ支那に斯んな錯誤を であることを求め、米園の野支 主張の質能を期する所以を知らの軍縮倉職にも、口を較じ、今度を対し、今度の軍縮倉職にも、口を較し、今度 額の政党を接じ、今度つて、東洋防衛の賃に

酸に際して、米麹の一記者がロ 大平洋に於ける武装、此武装に 大平洋に於ける武装、此武装に 大平洋に於ける武装、此武装に 東洋モンロウキ養鶏軍なる監にする執念を柔げ、之に加ふるに 放棄とまで行かざるも、之に對

りも一層良好の結果を<u>職さん</u> 大年の取締倉職は、更に還次よ 大年の取締倉職は、更に還次よ

取消したい、それには米國が、 ・ お疑心暗鬼・即ち職で以て謎 ・ の東洋侵略と思はるるものを 各室に卓上電話を新設致しました 經濟的で親切、叮嚀、迅速をモットーとす 大連を往復せられる御客様に御報らせ致しま 大連を往復せられる御客様に御報らせ致しま

ちして居ります
で皆様の御來泊を御待し
和食の外に技術優秀な

御食事類(100 四00 御室料(海童牌) 100 に調理致します。 常盤橋 一 100 に調理致します。 常盤橋

代表電話四六人五

圓以上

電話四位三計

春先家族會向き辨當の御需めに應

生殖器障害 【許特賣專】

神經衰弱に

名を得ることに恍念なるもの、

やはり英國である。

変を失はざらんとするもの」如し

大觀

1

を 今日は各國が互に國境に職験を設 付互に排斥し合ふといふ様なこと が のでありまして此の見地から致し が のでありまして此の見地から致し な まして中日兩國は是非共相互の立 な まして中日兩國は是非共相互の立 な まして中日兩國は是非共相互の立 な まして中日共存共榮の實を擧ぐる が採るべき途がないと思ふのであ ります、殊に満洲の地は日本に於 てる既に二十餘億圓といふ豆額の

西田新太郎、新井菊大、土屋文 東氏と共に十八日八時間列車の 連年前十一時より大平間總裁と會 連年前十一時より大平間總裁と會 地域情したが午後は此石部 数と會 を會見同様で情する極線である

撫順不動産組合の陳情は古賀初

五十八器會、まさに聞かれんと して異常の陣營ととのひ、野鷹ま た実曜職に全力を傾けんとす。

「本天特電十八日發」張歌良氏は 今回輸送軍を六大隊に改編し関内 に出跡する場合にはその中候秀な

航空隊敗編

来を論談せんとするものであるか よりも現在を、而して最も近き將

床次氏を確頭に起たしめんとす ・ 大変氏を確頭に起たしめんとす

る空軍一ケ大阪を出すことになった出動する場合にはその中優秀な

をずして、 紫砂臓は 簡々として 質能さる。 露支正式館譲は何處へ往館さる。 露支正式館譲は何處へ往

たずして、勢震戦は着々として

4

生殖器機能障害 性的神經衰

天氣發森

滿僧 [午前一時三十分

→神出純一氏(陽東臨内務局長)

前八時半大連港外着の豫定

大規奏画に對する

本にとりてのみならず貴順にとり

本にとりてのよりまし

本にとりてのよりまし

本にとりてのよりまし

本にとりてのよりまし

本には関節の指別に対で調はくば世界の大

であるとのことでありましが出来な

でありまずが、知何には配別と類解のと類が表には前を開別のの問かのと解してありますが、知何には面目に関づられ

上日むなく下支を探るに至つたの

現の理様であると思います、私は参節が既

ない事何に自動ながたり易いものであります。

本のでありますが、中の膠かつた観影の間ますののでありますが、知何に真面目に関づられ

上日なく下支を探るに至つたの

現の理様であると思います、私は多の間とないます。なに対理が表には前を同間に関づと解してありますが、知何に真面目に関づと解してありますが、知の間かを発達した。

本のの世界に対する場所に関節のであります。

ないのでありますが、知の間には間間に世界の下

ないのでありますが、今日神精間別は世界の下

いの音がなられることが記りのであります。

ないのでありますのであります。

ないのでありますのでありますのであります。

ないのでありますのであります。

ないのでありますのであります。

ないるのであります。

ないるのでありますのであります。

ないるのであります。

ないるのであります。

ないるのであります。

ないるのであります。

であると思います、私は多年満別に関づな場のとは、おいまのであります。

ないまり、私は一とを経っているのであります。

ないまり、私は一とを経っているのであります。

ないます、ないまが、私には、とがに対して、とが認め、私には、とがに対して、私のであります。

ないます、ないまが、私には、ことが記め、ことが認め、ことが記め、ことが認め、ことが認め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記め、ことが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とがさい、ことが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、ことが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とがには、とが記して、とがに記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とが記して、とがに記していいて、とがに記して、とがにこれていいでで、ことが記して、とがにこれていいでで、こ

利質益を收めついあり、かったずして、勞農側は着々とし

以 監粉注射 爾末液

ルギン研究所製造 薬株式會社

極東大會

選手決定す

第二回 大連商業對大連工場 第二回 鐵道部對消費組合 年後三時三十分開始 年後三時三十分開始

順序を變更することへなり、満電 ▲二十七日 午後二時開始と組合つた工事チームの乗轍申出 ▲二十一日 鐵道事務所對等 (会別大會劈頭、前年度優勝チーム 実然大會劈頭、前年度優勝チーム 年後三時三十二年 (会別) 「一十一日 (会別) 「一日 (会別) 「一十一日 (会別) 「一十一日

安主代を訪ひ、定額料

→ 男子シングルス 佐藤文郎(早大) 布井良助(神戸商大)補缺、 原田直二(キリン)鴨打秀勝(ボ 原田直二(キリン)鴨打秀勝(ボ 一・ボールス 山岸清一(慶應) ボ村彦七(同)補缺、佐藤文郎(早大) 川地稔(早大) 大) 川地稔(早大)

大学的 態度に出づるを表示したので、被告佐治事務は情報し、前後数回に直つて千勝を弄し、前後数回に直つて千勝がを弄し、前後数回に直つて千勝がを弄し、前後数回に直つて千勝がを弄し、前後数回に直つて千勝がを

山梨前總督ほか

五名いづれも有罪

今夕迄に各被告へ決定書送達

朝鮮疑獄の豫審決定

料金は最高七十銭から最低五

ので、この際警察管局で、この際警察管局をするが、

(ボプラ)補候、阪村彼子(ボプ古屋ローンテニス)離口ミヨ子、古屋ローンテニス)離口ミヨ子

屋ローンテニス)朝吹磯子(高一女子ダブルス 小林知子(名古

あと千四百圓は

け問題に闘する愛職疑話事件は東 東京十八日發電】前朝鮮總督山 原新設並に朝鮮東窓温泉土地機下 一様検事から意見書が廻つたのでい 一様が事から意見書が廻つたのでい 一様が事から意見書が廻つたのでい 一様が事から意見書が廻つたのでい では、十七日夕北 では、中では、十七日夕北

事情なき限り今夕までに各動告の野に迷惑されるはず、なほ全部有野に迷惑されるはず、なほ全部有

特』

牧賄幇助並詐欺 肥田

理吉

長榮

收賄幇助

辯護士 大井 靜雄

プローカー 波久津

憲

牧賄及同幇助並詐欺 陸軍大將 山梨

半造

關東州野球大會

試合順序を變更

工専チームの棄権で

・ 一業者の定額料金の調果方面に出してゐる課別を係められたが、突如と を常業者は全く變耳に 経験し大連自動車振興。

冉び賃金競爭に陷る? は、五十銭でなければ立ちゆかね 料金統一を目的とする命令が却つ て無罪な料金競爭に で無罪な料金競爭に

定額料金の統一は六ケしい相談

てある、もし大タク側が従来の主際通り料金敵党に騰ぜざる場合は 展通り料金敵学が行はれ混乱状態に

犯意を否認

佐治の贈賄、饗應に對して

湍洲水産事件公判

教れる範疇で定額粉金の壁更 に難しては、個々に於て定額粉金の糖別能りならぬの 定額粉金の糖別能りならぬの 定額粉金の糖別能りならぬの 定額粉金の糖別能りならぬの

で揺りが動れる所もあれる野が動れる所もあれる。

公平な料金の

一時、大連地方法院森本裁判長保一本正事件の観行公判は十八日午前一本正事件の観行公判は十八日午前一

指定方を陳情

プラチナ、Aタクシー主が

けふ大連署を訪ひ

内藤子倒けふ 東京帝戦博物館艦史縣縣院内藤政 東京帝戦博物館艦史縣縣院内藤政 視察のため旅行中であったが十八 **使越、 徹頭徹尾**

子 輪)補鋏、臘口ミョ子、 飯村飯 古墳研究の

接客業者の健康診断を行ぶと 接客業者健康診斷

女の迷子 ふ大廣場に、

氏名の木札が

と徹頭徹尾观意を否誠したが、裁して飛び出て遊ぶけふこのごろから借用したものです。 日本の子が繋を求めて泣き味んでは、 一年では、 一年では、 一年での子が繋を求めて泣き味んでは、 一年では、 一年では

日出帆香港丸で騎伍した、 船中訪 である。
 ではなる。
 ではなる。
 ではなる。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である。
 である

五月四日擧行す

表日三世。日九十

全店を製デザイ

全商品悉く『赤札』を付けて最後の大見切

安

法

例 本 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報

四間より

・ 本場大島 の は 大島 の 音

帯四圓より

競

技

會

と突き込まれ「見解の相違です」「氏名も判らず只泣き唱ぶばかり、なからう」 連れ來り保護を加へてゐるがは所なからう 連れ來り保護を加へてゐるがは所

た」と答へ「被告は感じの域い男 た」と答へ「被告は感じの域い男 がらドッと笑ひが起る、次いで收 時態疑者水配會翻員鐵山鐵線の密 理に終つたが鐵山は手敷料服下運 理に終ったが鐵山は手敷料服下運

は 外敷料で製料を受けた事態に新した。 上の製膿で手敷料を下運動の 上の製膿で手敷料を下運動の 上の製膿で手敷料を下運動の 上の製膿で手敷料を下運動の と覧され「単なる交際。 と思ったか」と質され「単なる交際。 と思ったか」と質され「単なる交際。 と思ったか」とでは、「単なる交際。

所 津丸で来連明後日行はる A 復活祭 本運動に拠はるものと見られてめるが、十八日入港湾通丸のもたら すところによると十九日入港の天 地丸で来連明後日行はる A 復活祭 が、十八日入港湾通丸のもたら

お菓子を 興へても『お母ちやんった、響響書局ではこれからこうした迷ひ子が黙るしく増加するので「住所氏名」を記入した木札をでけて覧ひたいと希望してゐる 十九日に來連 遊興で大連署に検擧された がは、 ので告訴により十七日無鏡 搬はぬので告訴により十七日無鏡

模型の不出來に コ自殺す

五十三の測量製圖師

支那人收容

心の作でなきため責任感念より右心の作でなきため責任感念より右を観品が快報表謝に陥り出來上つた製品が快報表謝に陥り出來上のた製品が快報表謝に陥りません。 關東州野球大會 土地事件に絡む

撰精胡

麻油販賣店を開始

紫檀細工象 各品共破格大勉强

上海分此

大連市響域町五十二条牙雀牌

公

[]

満電、関際、消費・ブリニー ・銀道部、銀道事務所、大連 所に於て 原理神宮独査所に於て 原理神宮独査所に於て が、銀道部、銀道事務所、大連 原理神宮独査所に於て が、カンボール 鐵道事務所、大連工場際、消費、大連工場 る 前入時半遂

御電話下されば一瓶にても連蓬致します

大連市山縣通第二市場向屋

四十八馬皮製) 四十八馬皮製) 一本日パランドシート(空氣入) 本本日グランドシート(空氣入) クト新入荷 クット入荷 クット入荷 イツト入荷 個課税された るが、通關検索 內地行小包四月上半月 、聖徳街禮拜堂にお葬儀は十九日午後四

H 支 日迄に市內紀伊町中日文化協會へ任所氏名(若くは團體名)を詳細に記し四月末を加希望者は凧の種類・形狀・大きさ・製作地各自負擔のこと) 來る 形狀・大きさ・個數等一切隨意 は場所その他は決定次第本紙上に發表す 主 揚

洲日

でして主に、 関クラブ和食部板場、落合競響を 重れ、渡速町カフェー銀座におい エ十六関齢の飲食をなし店主の名 がを出して立去り今日に至るも支

電車機傷者は 既報十七日神運信社員 日午後八時ごろ市内階離町電瀬下において 電車に脚飛ばされ重勝を負った氏名不詳の日本人は小崎子器にて収 の結果、市内沙河口西町居住

の北京料理……

アンサイアンと対応にいるに

●皆様を御待ちて見ります更新した支那料理店●

大連 泰華樓菜館

電の九七一番

00000000000000000

(手切品商) 店商村西 #五三九四億 維爾二〇一通過 第三六四億 離九十場前可帰信

THE REPORT OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF T

他色々日々新柄さし加

商

松屋モスリン

價特 品仕奉 春物割引大賣 松屋モスリン専門店ノ モモモ

四月拾九日より五日間

致します是非一度御來店を御待申して居ります皆樣のモスリン店松屋が謝恩の意味で割引大賣 春物新柄モスリン着尺友仙其他特價品外

大賣出しを

反

枚尺

美味とかほりのよさは本油の誇りです用を願ひます 商店店 羅紗小倉厚司軍手現金卸賣 樟 大 皮 和 皮 稲 器 修繕も致します

御旅行にはこれが第一 十年來の大安値 四月 廉輕強くてで 三九日日まよ てり 五日間 直 産 の範 品が善くて素適な堀出

消費組合チーム

の総めさを味はつた背雪取だけの総めさを味はつた背雪取だけ、 最近間をいためたとは云 が中と他チームに見られた とが 最近間をいためたとは云

關東州野球大會を前に② 覇権はいづれ 一流選手展覽會の消費チー 試合度胸の据った大連工場軍 ?

回もまた例の如く他テー

させば膨くも膨下にひれ伏すことだ、然し昨今の練習振りより 情して優勝候補の一つとして擧 情して優勝候補の一つとして擧 が守共に一派ところの選手を含 が組合テームは今回もまた他テ しなの一大脅威であらう 「練習」試合「成績 對大商職 二對一で負 對大商職 二對一で負

市內信濃町山崎商店々員角田

秀雄

一子象

1

し頭を捻る満鐵のおぢさん

貝現すれば電園に名物が又一つ

名刺で無銭遊興

米嚴商 川崎德之

之助

星ケ浦沖に難船?

無遊戲の設備充實については

屋な事門店・・

通

中一時

沙州

は妙香ともかく話し乍ら下つてくヒョイとふりかへれば、巉路を下か知れたもんぢやアないぞ」

あのオランダ醫者め、何をしでか

「いくち年齢をとつてゐたつて、

と心穏かでない。

弟が心配

妙香は汗を拭き終るとまた峠をが心配して居りませら

あらからしては居れませぬ

免許制

は妙香とも

しの心持がわからぬと見える」 を続中に置いれ、己が掌中に思 を続中に置いれ、己が掌中に思

今夜か

「はアてな、この娘、まだそれが

一部を改正して残合することにな の部を改正して残合することにな を終ったので近く興行場取締規則の立案を 終ったので近く興行場取締規則の立案を

職にも機魔なく腰をあげる。 りはじめた。

中仙道(五)

の御成人なさる日を待つとして如何でござるな、仇討の方は弟御

こと、いつそ良識を求められては

太郎醫

(86)

「若様御氣分は如何です」
「あぬかのどかに往來してゐる」

山駕籠のわきに附き添ふた五三

「それがしの既は湯島にござつて

妙香は双の耳を掌でおほひたか

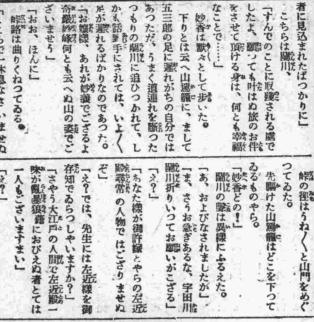
先生とやらの御處方はよう刻いたのは、除郷に問ひかけたの

今朝から再三きかされてゐたので

「おお弟御には若徒殿がつい 晴れた空には豊れ鰕が遊れてゐ山鷺が啼いてゐた。 ここらで一休息なさいませぬ

では、その様な位を繋はれずと、

開川が頭だらけな立姿ではだかつと、同時に朝からつもりつもつと、同時に朝からつもりつもつ



「え?では、先生には左近様を御 「さやう大江戸の人間で左近殿」 「さやう大江戸の人間で左近殿」 **脳等常の人物ではござりませぬ**



んの鼻が次第に高くなつて限

ラヺ

◇! 切封日四十 東小小原市雲團羅 *

は六時廿三

な 事五篇

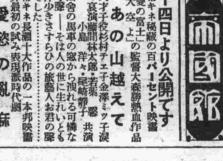
後篇淨

母堂さと右近梅華夫人富士子羽左衛門彦三郎菊五郎幸四郎 一た『宮属は右から彦三郎崇人きみ子、菊五郎夫人やす子、梅幸、東京會館に於て親戚關係者多數集つて盛大な米壽のお説が催され東京會館に於て親戚關係者多數集つて盛大な米壽のお説が催され東京會館に於て親戚關係者多數集つて盛大な米壽の記が催され東京會館に於て親戚關係者多數集つて盛大な米壽の記して、「一個学の大小」 一堂に集つた名優ご其夫人

シャベンツーリストビューロー 付でも御利用下さい 一 御利用下さい ログラムを組むかといふ既に映画 か」の強告を出したが、どんなア か」の強告を出したが、どんなア 「狼の眼」で名響回復▲その後は 「狼の眼」で名響回復▲その後は では今度こそ長竜主の神郷痛を 活では今度こそ長竜主の神郷痛を 活では今度こそ長竜主の神郷痛を

で好成職の漁事館は早川の明」で名譽回復▲その後はソビ」に日本物では「劒を越」と「大忠臣蔵」▲東亚の特と「一般を越」 鮫











大連



高 野 長 英 二 海線製物語 美 英 二 海線製物語 英 R 盤 座





急。

荷品

傳家庵仙父故

天野源七

大概 .75 中版 .50

小瓶 30





候の徑はられ

医型の如く日本少女歌歌座は今十八日入港の神丸で上海にり楽連し 今夜より七日間歌舞で座に於て華 は今夜のプログラムの内、レジウ は今夜のプログラムの内、レジウ でで家村」急襲四殿は中郷が送を なすが、配役は左の如くである。 少女歌劇 歌舞伎座で

に決定したので花柳泉その他各方に決定したので花柳泉を紹介すべくに躓く浮世町の妙味を紹介すべく 安座に於て名人會を開催すること の5らる丸で來通し同夜より歌舞の5らる丸で來通し同夜より歌舞の5らる丸で來通し同夜より歌舞

権山、機心、鳥帝で番外として五 ・ を儲すが番組は右近、田村、雲 ・ のでは、 ・ ので、 ので、 ので、 ・ ので 帝國館の洋魆進出は 大いに注目されてゐ るが、この次は「曖 るが、この次は「曖

篇朱姉操貞篇名!る來に逐ぞ日の光榮! 1.久待期

◆そして如何にも文鑑作品の映画 たりとした構成と新の運び方はアメリカ映画に見られない作品で、がつ を濃はして「モンテ・タリスト」 を濃はして「モンテ・タリスト」 を濃んだ人には一層の興味をそゝ を濃なして「モンテ・タリスト」 性 新版相 作品 作品 作品 作品 相 人名 皮

は平調なアル 沙尿生殖毒

病(指)

鬳

総て噂されてゐた如く在連同好者 なラヂオによつて示してゐるが、 ならずの元気なところを時

濟生醫

大連三河町

たてム山鴻雁を追ふっ くと二三間他愛もなく滑りお

3 -[6]

滿日 四 Æ 土田 1当 当 去 共 1 北林 力松氏

終は減り層は凝り化膿性 衛家 生庭

機の美・養養の肌が ムーリクン保をさしか者に久さ水 と下といろしお際。にめ此マンブ

外國鹽の地位

鹽の需要と供給

鹽不足の趨勢と

我勢力範圍內の

政策が特殊態につき営地に來た政策の高が特別を表現のである。

へるが如き日本軸としては全然これを拒絶したものではない。然し最近支那智局がこと毎に純査とかする態度はこの際観然改める必要する態度はこの際観然改める必要がある。正常の理由による総てのがある。正常の理由による総での

りと 課想されてゐる

検査方を要求したが、支援師の傷寒を握草等の外商に動し在帰品の

滿蒙開發

化せしめなければならぬと 能が多い又事實日本が從さ を其儘に路襲して行くと三 を対して行くと三 を対して行くと三

を待つの類であらう、

昭和製鋼所

要りたい作成が有るだけ吹信は要れとも微想は付かないが、薬剤は 以上の强材料により休日明け後何以上の强材料により休日明け後何

機査的な貨物

上木出張所開査にか」る三月中並上木出張所開査にか」る三月中並

許可件数

建築

が昨年より増加するものと観測し一般観察界の不況並に観安に基くに数象により今後も小住宅の建築

と云ふことになれば滿紫の成果を吹むるのでま 放棄した結果。となるのでま 放棄した結果。となるのでま に之を切割すれば摑を踏 に之を切割すれば摑を踏

數を學ぐれば左の如くである

事に懸かると謂ふも決し

近來日本の對滿政策は

外的意味を含んで殊更に魅っるが、

出による總ての

上面的くないであらう。 上面的くないであらう。 商品信託 利は観むべき

いて緊衝を復活すべき方法を講ず 過を報告すると共に近き將來にお 過を報告すると共に近き將來にお 東るのである、又日本の手織物生 ・ 本るのである、又日本の手織物は今日二億五千萬圓に避し英 ・ はに於ける英國毛織物が日本品の ・ であるが其の原料の輸入高は一億 であるが其の原料の輸入高は一億 であるが其の原料の輸入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが其の原料の解入高は一億 ・ であるが異なるが知べれば日本の解

を促し銀行金融引締りとなる ・標金現物減少は銀の需要増加 ・時局懸念

季節的輸出期に入り値頃受り

片 五箱 二百箱

一、生 産 一、健康州鹽 イ、昭和二年度實績による 生態高 三川、二〇九萬斤 昭和二年度實績による 州内消費高 八、二二〇萬斤 州内消費高 八、二二〇萬斤

三一、〇八九萬斤三一、八九萬斤三一、八九萬斤一三十、〇八九萬斤三十五萬斤八十二十五萬斤十二十五萬斤十二十五萬斤十二十五萬斤十二十五萬斤

きを以て茲では除外することゝす 株型では、 ・ は、 、 は

◆…併し昨秋の官吏が

生産高 四八、一六二萬斤生産高 四八、一六二萬斤生産高 四八、一六二萬斤生産高 四八、一六二萬斤生産 大二、五九〇萬斤、現無囲並復舊可能鹽田が全能力にて生産せる場合の整年能力としては山東原案御目協定によって最低一〇、〇〇萬斤の範疇内としては山東原案御目協定によって最低一〇、〇〇萬斤の範疇内としては山東原案御目協定をよって最低一〇、〇〇萬斤の範疇内

一三七、二三七萬斤 州内消費高 八、〇〇〇萬斤 差引供給餘力(推定)

む人員の整理等に及 にが 配端 留)修成業式

金はグード、フライデーで 金はグード、フライデーで



の衰弱等に賞別されますの貧血と食慾不進、腺病の貧血と食慾不進、腺病

ヒスイは一定の相場が無いのとよく 見分ける方が至つて少くない故買へ は確かに信用ある磐城町の福豐東へ 當店は他店と異なり絕對値引せぬ 常書にて御買上品がお無に召さぬ場合は何時でもお の常書にて御買上品がお無に召さぬ場合は何時でもお 御職院を撤迎致しまする一個豊東

つるた

着 附 の御用は 常陸町十一番地 常陸町十一番地 で出電話六七八八番の

東京期米 東京期米

くであるが、右國民政府の 全職性相次ぎ民食に不足を來して るる際戦勢の際富なる東北四省よ り國外への輸出を禁じ之を國內の 電勢に向けんとするものであつて 同様の命令は遼寧省のみならず他 の三省にも一律に適用通令したも

し概数二倍半転数金額何れも五郎 中峻工建築に於ては昨年同期に鉄

和野郷所を朝戦新嚢州に武原の成否の分を観響であるのである、故に服業であるのである、故に服業であるのである、故に服業であるのがある。故に服業であるのがある。故に服業の成否の分を懸である。故に服業がよる。

することになったことは既報の如愛機公文遠反を理由として抗議を期間を設くべしといふ日支間を飲が継歌の輸出禁止には一ケ月の

大手大百十六圓の線が上すれば左の通」

前 期 1三、空間 面 1507(010 4700g 15, 空光

りなりにも響き上げられた 整体にあると同時に解来で ことになると同時に解来で ことになると同時に解来で ことになると同時に解来で ことになると同時に解来で ことにあると同時に解来で といるを根末を関数上に一なると から、之は網體に必要がなか。

萬六千二百六十七日

料の内閣を前期である、當

設備すると云ふことは温等等の

事業件管する昭和製物

今朝北濱寄は大株九十銭安 高、五品十銭安、鐘紡一圓安、 調を入れ電市野豆、錢砂と 高、五品十銭安、定期新東 高、五品十銭安、定期新東 高、新二十銭安、定期新東 安、現物大新二十銭安と保合つ 本高定期六十枚現物二百四 本高定期六十枚現物二百四

全年 (本学) (元の 1000 (本学) (元の 1000 (本学) (元の 1000 (

するのみであると公司してあるが一艘滿蒙政策のであるが一艘滿蒙政策のできた。 とは何を意味するのできた。 ことは何を意味するのできた。

世來高 四十二車 世來高 四十二車 世來高 四十二車 世來高 四十二車 世來高 四十二車 世來高 四十二車 世來高 四十二 世來高 四十二 世來高 二車 世來高 二車 世來高 二車 世來高 二車 世來高 二車 世來高 二車 世來高 二車

起すと云ふことに外なられ

海老の最盛

等形交換高(十八日)

為替相場、时、知

も吾人一個の職職のみではない見當らないのである、是れ必ず

取消す 十八日夕刊四面で 取消す

場(保合) 大六國九〇鏡 地區 中限 先限

正 金、銀動定) 元側亞 日本向參灣資(銀貨) 元側亞 日本向參灣資(銀貨) 元側亞 元海(向多灣資(銀貨) 五扇豆 元海(向多灣資(銀貨) 五扇豆 元海(向多灣資(銀)元の片色分点 倫敦向電信資(銀)元の片色分点 集関向電信製(百)元の片色分点 集関向電信製(百)元の片色分点 集関向電信製(百)元の片色分点 集関向電信製(百)元の片色分点 表現向電信製(金勒定)

(同)三志の片性のない。

を新生する

最初の肝臓製剤

ヒスイ店

疊材料一式 備後商會

疊表替裏替及 新疊製造並上敷歐

命の程を御願致します本年も相變らず多少にかかわらず御用

御用命は

前一節前一面 11型的 11型的 11型的 11型的 11型的 11型的 11型的 10型的 10型的 10型的 10型的 10型的 10型的 10型的

次 巴募集 と倒比較を願ひます 大連市山縣通三井物産情振替大連三一〇七番 大連市山縣通三井物産情振替大連三一〇七番 市田 二円 一個語風や六二三番物産情振替大連三一〇七番

記号

羽根ふとん購買心

白鳥羽毛優等品 西五十銭銭

神 产豆粕 精物一節

(四)

防穀令

0

實行

可能性は疑問

五品和外所の本年度上半期決算の内容が配報の通りであるが、常期内容が配報の通りであるが、常期であるが、常期の手数料収入二

□月 至 1至 六次型 电平光型 种數 棟數 坪數 金 額 三月 至 1至 六次型 电平光型

五品の出來高

三月 克 克三宝岩

今日の相場

市

况

國民政府の手前に

お座なりの發令か

社法要論

主の權 利と義

一六頁 定價三面六十歲 悉以 民

五昭年和 提供中リ(質物を書店にあ 三省堂版 (實物各書店にあり)

THE MANSHU NIPPO

學生參考用

中里介山著 卅版

せの間に、世界は幾多の興亡盛衰を繰り返へした。

日本海を染めた愛國至誠の鮮血の色末だあ

を永遠に守護する大精神のこもれるを覺える。

努める必要を痛感する。

携帶用にも机上用にも至極

無な大量法令の輯錄!

新配 刊本 配十四本日

澛

す起捲をンヨシーセンセ大一名の・滅撃・てつなと畵映大の前空活日や今

赤玉タクシ 御相談に應じますの 學國必讀の愛國讀本 電話六五四四番地

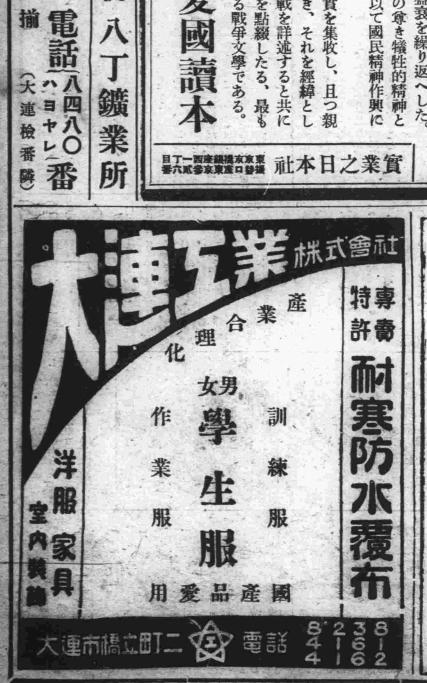
忠烈なる美談、悲壯なる哀話を點綴したる、最も

著者は久しく日本海々戦の史實を集收し、且つ親 吾等は今更に、これ等諸將士の尊き犠牲的精神と 男武とを、子々孫々に語り、以て國民精神作興に しく元帥より當時の感想を聞き、それを經緯とし

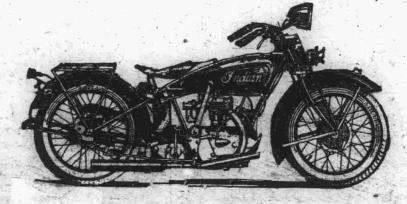
て龍虎相うつ彼我の戦勢、作戦を詳述すると共に

海戰廿五年記念出版 累卵の危より、國家を泰山の安に

隊を奮ひ起さしめたと同時に、全國民を奮起せしめ國家 この一擧に在り……の信號は全艦 東郷元帥の皇國の興廢は 持續 地圖入 拾級函入



デンワ. 6131.6132.



刊新最



文治雄郎

氏氏

廿二日の樞府會議で

日支關稅案決定 里光代理公使に訓電

に が吉田外郷大官は十八日午後零時 むる處があつた に が吉田外郷大官は十八日午後零時 むる處があつた 以下關係問談長等出際協士條文內 閣 重光代理公使に調電を發せられる 容、交渉經過につき説明談解を求 閣 重光代理公使に調電を發せられる 容、交渉經過につき説明談解を求 閣 東京十八日発電 と招き、外郷省よりは永井大官、 が吉田外郷大官は十八日午後零時 むる處があつた に が吉田外郷大官は十八日午後零時 むる處があつた

電物の鐵道運賃搬見職度を設明と に依り行政費の節約をなし得る」、勿論他國の注文あるもこれに應該物の鐵道運賃搬見職度を設明と に依り行政費の節約をなし得る」、勿論他國の注文あるもこれに應該職は午前十時半より開會選口首 各船會社にても運賃号下げを行ふ 可なるも日英米と限定するは不能職性年前十時半より開會選口首 格船會社にても運賃号下げを行ふ 可なるも日英米と限定するは不能職性につき意見交換の結果 協議を遂げた、次いで江木銭相よ 二時半より再開するに決定した、機器は午前十時半より開會選口首 格船會社にても運賃号下げを行ふ 可なるも日英米と限定するは不能職人を報告した。
「國際品を官職に、次いで援商相より
「以下、次ので表面相より
「以下、次ので表面は、次ので表面は、次ので表面相より
「以下、次ので表面は

民政黨の幹部會

宣言決議案を可決す

力説された主なる政策

正貨準備高

ル億台割れ近

五月には現送採算點鞘寄せ見込

日銀側では樂觀す

の利益を代表して登言するもので とは兎にかく理論上では少数者 になった。少数意見、それは事

日午後二時より幹部會を開き冨田一門灘鼠轍合會の眼形を期告したの【東京十七日發電】民政黨は十七一幹事長より十九日の廟院談員並に

重要諸政務審議

十八日の定例閣議

は降岐元太郎氏が總裁から指名さである、なほ常日常總務の補充に 有志代議士會 総務の補充に 設に関し脳密院方面の状勢を避らいる。 係約の經過につき報告し貿易局 を避べ、次いで幣原外相より電

社

說

問題はその波及する影響の認定評一域がなくてはたらぬ筈だ。憲法政情をなさんとするに存する。ただ 憲政治、議會政治の活躍すべき領情をなさんとするに存する。ただ 憲政治、議會政治の活躍すべき領域をなるとはない。そこに立には精細なる注意が肝要なるとはただ少数者への思い影響を成るべ、價を如何にするかにあるが、そこ

治を従來の如く狭く堅くるしくの のまいと思ふ。

日支關稅協定公文

警告附で可決か

十七日樞密顧問官の協議で

ほぶ意見一致す

が動することを申合せ三時場合し の各投準数を特別最高に提出し個 の各投準数を特別最高に提出し個 が、政府とも交渉し政友働機とも が、政府とも交渉し政友働機とも | 東京十七日時間 | 民政職は十七日年後一時より有志代職士舎を開き四十段名田職詩歌の結果 【東京十八日薨電】政府は十八日の閣職において特別職館に抵出すべき法律殺として

一、賠償金特別會計法中改正の件 一、關稅定率法中改正の件 省預金部又は日本與奈銀行に對す 金銀行又は日本與奈銀行に對す る債權讓渡を受くる事に闘する 法律案 の四案を決定した尚ほ の四案を決定した尚ほ

一、祭犯等の策厉及び處分に闘す

十八日の

閣議で

對議會策を協議

『東京十八日強電》十八日の閣職 決定事項 一、國際觀光局官制(高等官々等 修給令中改正及び國際觀光委員 會設置の件) 一、事業調節委員會廢止の件(失 等防止委員會新設につき不用と なる爲め)

政府提出 山法律案

その他も提出する事となってゐる

八日發電)十八日の閣議

鐵道視察申込みに

事態なほ頗る險語でまた一種動あれた。概要増集し物度い光景を呈した、

りそうな形勢である

補助貨統一南京財政部

頑張る警保局

鐵道省は板挾みで大弱り

十八日閣議決定 制

八日閣議で決定

等時代宮中に於て経口首相停立の上 院の親任式を行はせられた 正正位脇一等功三級 正正位脇一等功三級

『東京十七日愛電』日本の車職後 度いとて外務省を通じ観察方を申録道省は、最に十餘名の技術者を し關係方面に交渉したところ、警 のシア 機道部 計しの 招聘を受けた のに とばかり 一も二もなく 承知 いって 機道部 計しの 招聘を受けた のに とばかり 一も二もなく 承知 いって 機道部 計しの 招聘を受けた のに を持つて来られてはと許可に こを見せられたロシア 職では居た、の足を踏んで居り今にウンと云は 歌を見せられたロシア 職では居た、の足を踏んで居り今にウンと云は 歌を見せられたロシア 職では居た、の足を踏んで居り今にウンと云は 歌をもちずクーロム 鍛道の技師長外四 のので 鉄道省は中に立つて大場り 歌をもちずクーロム 鉄道の技師長外四 のので 鉄道省は中に立つて大場り 歌を

福田顧問官親任式

任樞密顧問官

は上して費かを放って要素を表して表して表します。

佛英兩國の反對意見で未決定

丁七日の起草委員會

刻力發生時

今の處軍縮協定につき議會方面 で反對のあると云ふ様な事は関 中に政治的條項の無い事は喜ば 中に政治的條項の無い事は喜ば 軍縮答辯打合 全支郵務工會に 待遇改善の飛檄

と語った

合 野豚分工館等宛蒙強した により源率する記載であると を全國の各郵弥工館等宛蒙強した により目下その記載を進めてる 開家を建すべく大要次の如き電部書 るがその經費は千六百萬元で公園 開家を建すべく大要次の如き電部書 るがその經費は千六百萬元で公園 開いた。
「一般であると
「一般である」とになり目下その記載を進めてる
「一般である」とになり目下その記載を進めてる
「一般であると
「一般である」という。
「一般であると
「一般である」という。
「一般であると
「一般である」という。
「一般であると
「一般である」と
「 言黒郵務工會の名で

と語った尚ポラー氏は

せするところあった

大学の登成を求める手順にまで 行ってみない

哈市反帝同盟會

上海共産黨から資金を得

結束を固めて活躍

「塞天特電十八日登」 選索省政府の大豆を終く艦数の輸出数比会に 変問の協定に違反するものなる をもつて、日本商人に関する限 り右命令に拘束されざるものなる をもつて、日本商人に関する限

張恩良氏に抗激を提出した 大豆油油機

巡難「緊護士だらうが誰だらうがとは巡査で、験を担むなんて怪しからなくと進み出て注意する 全年丁に叱られて認られ、こんどは巡査で叱られた核野さん、何どは巡査で叱られた核野さん、何

二二二後 七七〇六八 三・八

二二二後 七七六七 七九七一 四五一

イギリスも持て餘す となくなったので駐兵×三百名に 戦刑大戦後戦階としての必要は税 はでもあり最初は十人の印度兵を

修である

から劉公島には立憲な東川西頭が 戦態として使用する目的であった 威海衛は風光明媚の良野港

來月中旬來滿する米國記者團

十支里の劉公島を合せたものでき一小年島とその前に在る周剛

た共に黄海における最大態態であってず。花魚、鰈、太刀魚、茶魚、 其他年産約五百萬斤、多くは鸚鵡 にして「海、寒波、香港等へ移出

近年は英監監の避暑地になってるのが、料理店、麒麟、活動祭散総、活動祭散総、活動祭散総、活動祭散総、

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

日下 歯科 と 一

風點川二六七番

会議がの概過につき報告し質品局新 大で然田拓相よりブラジルにおけるコーヒー下落に依り日本移民の もコーヒー下落に依り日本移民の を述べ尚廿一日よりの特別最

※捕された哈爾賓区帝同黙會では 之が報復手段を講じてゐる、それ際盛報社製製事件にて同志五名を 助したものであるとなし被整理に これにソナス日發電 追回の國 同志の逮捕は國際協報が官談と策

を見るに至らなかった際河・戦闘(制) 「秦天特電十八日登」從來驅(制) 「東されてあたが資金離のため質現」

鐵道計畫

甲試に備へ付け

に動しロシヤ政府から四日を經過 一日大龗するとのロシヤへの通告。せぬと聡明した 、台議のため莫德惠比一行が五月。日警婉公響の秘書は經跡に延期は 、代台議のため莫德惠比一行が五月。日警婉公響の秘書は經跡に延期は 、代台議のため東徳惠比一行が五月。日警婉公響の秘書は經跡に延期は 、代台議のため東徳惠は一行が五月。日警婉公響の秘書は經跡に延期は 五月一日出發に確定 質問に難する答無要旨につき指令 し且つ特別議會に於ける本間態の し且つ特別議會に於ける本間態の に必ける本間態の にない 山梨醇海取文

莫全權の入露期

總長候補北方政府外交

電北平十八日發電』北京政所組織 であるが、政府として最も重要の位 を推すに決し目下電響を以て競手 にを推すに決し目下電響を以て競手 に大が離避すれば離響を以て競響 に大が離避すれば離響を以て競響 に大が離避すれば離響を以て競響 に大が離避すれば離響を以て競響 に大変形として着い重要の位 に大変形として着い重要の位 に大変形として着い重要の位 に大変形はである、前して若し位 に大変形として着い重要の位 **命に抗議**

『東京十七日漫電』十七日繰越し日銀線網は町一億九千草園に塗し日銀正貨電備与の九億盛動れが間近にである、正貨現深傾向は三月末を以てほど一巡の狀態を示したが、最近また外銀船の現金が存金はなるもあるので、今後現送は除っ多くはあるまいと日銀電局は稱して至ったのは現金利が依然別締を見せず且つ貿易は依然入超期に嚴し、生総輸出の不過機下輸入の見た至ったのは現金利が依然別締を見せず且つ貿易は依然入超期に嚴し、生総輸出の不過機下輸入の見た至ったのは現金利が依然別締を見せず且つ貿易は依然入超期に嚴し、生総輸出の不過機下輸入の見をを有利に處分する手段とし現送を行ふものと見られてある、而して五月に入れば多少輸出増進し為金を有利に處分する手段とし現送を行ふものと見られてある、而して五月に入れば多少輸出増進し為金を有利に處分する手段とし現送を行ふものと見られてある。而して五月に入れば多少輸出増進し結合を有利によります。

迫ってゐる

支那に還附する

租借地。威海衛

今は軍港として價値なく

ーーーー 後 大大大大大人 大大大大大工四二一場 八五九七〇六四引

事

記者に鉄し大製左の如く語る 全く議智だけの目的で上京する もので從つて議會が濟み次第大

をはじめ多數の見波りを受けたが 関催の臨時職會出席の爲十八日出 開催の臨時職會出席の爲十八日出

神田局長東上

- 九五三 - 五六 ○五七七二 -○○四七二 -

11111111

太連五品取別所では十八日午後三時から入連商工會議所において定時から入連商工會議所において定機內理事長の検渉に次いで水谷で機內理事長の検渉に次いで水谷で機內理事長の常渉変議及び決算に常か理事より常渉変議及び決算に常が電渉損失金を弱力を高せば、日本によりでは、日本により、日本に

一分は大き 1091

五品定時總會

會定期總會士

露通商貿易部 東鐵に納品

事務引繼

奉天警察署長

は、『本天特電十八日報』 突如休職と なった川合奉天觀察署長の跡令は 十七日凝更関東艦より電話で森島 八日直ちに立川署長代理に事務を り継いだ はい出来ず修理中であるが、五月 ではよりいよく (試達戦を始めら 下領よりいよく (試達戦を始めら 後場(山東不中)

時頃富士

職へに対して人件被害金額合計三 であた犯人王海山(**)は係官の取 ・ であた犯人王海山(**)は係官の取

名の思

(三)

長春神社域内で青瀬大郎立式を行びたるが近くば大な入所式を行び

生

近く神社境内で

實習校入學希望

二十數犯の

常習窃盗餘罪自白四十名、合計二百七十名だと四十名、合計二百七十名だと

同算術

名、唐重科观器五十名、同算術英語科二十三名、珠算瓣記四十英語科二十三名、珠第瓣記四十英語科百名、

パーを設ける計畫も進めてゐるが百貨店拠壹で話を進めてゐるが百貨方れば、少くとも一階であらう、又三階を改築してるであらう、又三階を改築してるであらう、又三階を改築してるがあるが、

うと云はれてゐる、之につき佐藤 でゐるが、同町々内會戰を以て百 を如意するが最も適當であら との使用については祖々似へられ を以て百

春季のリーグ戦を花々しく開催すべく十六日午後七時から靖巍俱樂。 部に於てスポンが鋭倉戦事命を開 部に於てスポンが鋭倉戦事命を開

曜日と定める加テームは

配の使用につ

目下

計畫中

春季のリーグ戦を花々しく開催する。

奉

天

4生一行三十五名

觀櫻團

々員募集

所込切

日日日

新

聞社(電四二九番

月

H

社聞新日日天奉 社支天奉報日洲滿

鎭江山と五龍背

への觀光團は卅六日夜出發

は十八日午前龍崎より麓低

金組初總會

廿八日開催

込 | 廿五日迄に各新聞社へ

奉天驛鐵道案內所(電三四一番

スキー氏(駐率露属總 一七日着任 一十六日闘奉

國手達が研究を發表

來月撫順で開催

0

の總會

五、學會出席者には會員證明書と 三等期引(二割引)兼軍券授費せ らる、に付右證明書入用の向は 醫大醫學會事務所まで申出られ たしと ば演題に記入し置くこと

▲北平交通大學生一行四十四名 十六日北平より過率封連 十六日北平より過率封連 十六日北平より過率封連 十六日北平より過率封連 1十六日北平より過率封連 1十六日北平より過率計画 1十六日北平より過率計画

響察器に到達してゐるので近く感 御下賜さるゝことゝなり既に營口 相下賜さるゝことゝなり既に營口 一種主義に際し地方饗醮者に對し御 の容器ご證狀 く傳達する

東支管理局際議談のネズナイコ氏後任プ氏就任

デー局長も許可した 大り、初代イワノフ局長からル ドウイ氏の三代に仕へ日露間の 等旋に悲した功績は内外共に認 のみならず日本趣味深く邦人間 められてゐた、日本語に通ずる められてゐた、日本語に通ずる のみならず日本趣味深く邦人間 のみならず日本趣味深く邦人間 職することにルウ

のため情まれてゐる
田に至つたが、今回遂に痼疾の

河北省の

教材充實法決定 森氏を委員長に 十三名が最少である 老婆を絞殺

する事に決定し機會したが見童数 一人に付金三十銭を一ケ年間髁出 一人に付金三十銭を一ケ年間髁出

捕はる 協議され 既可の件」「退職 氏外氏子線代三十餘名「神職辮職學文字、飛鳥井堉太郎、坂本民藏

と明び甲兪岩板、凝論を聞はしば常か変は一低に決して四時すぎ散命した、因に佐々木、下田廟・氏は共に騙がいた。といなれ、下田廟・大は共に騙がいた。 激論を聞はし結

古城于第四旁路

遼陽地方斯

数で関語科三十一名、算備科三十級保護業権習恩校は開校以来の多

大猿の間にきは

外七名を逮捕引揚目下殿重収目すべき河北省生れ苦力頭楊

講習會 家庭研究所の

研究所は冬季の短期講習を終り四、遠陽地方事務所社會係所屬の家庭 (其の他の整著衆や素人筋夫人連 日は料理徴、満月、千歳、正廼 日は料理徴、満月、千歳、正廼 の他の整著衆や素人筋夫人連 で開催すと に の他の整著衆や素人筋夫人連 廿六日遼陽座で

ふ事務所で協議

日月から十一月迄の長期間智用山の 理備中であるが今季の間智科目は 学服部と和服部を主とし洋服部 に幼兒運動部五歳から七歳まで 州名を收容すべく會員募集中で ある。 開館は出一日から、希望者は社會 用調一ヶ月金一園

一萬圓に上る見込みである 衛戍病院の

Ш

理髪料金を値下

収締ること 日支組合を合併して

金値下問題は特等を廢し左 地理髪店の料金を組 全司演轉手パトロスキー(三八)の は三國の損害を被つた は三國の損害を被つた 過日開かれた地方委員

をになった

とになった

とになった

とになった

とになった

とになった
 十五、六日質開催の鬱なるが十八當地方事務所主催の鬱なるが十八

長 小川、長 し協議會を開く

日支組合合併後實行すること し一等級を引下げ三等級を引下げ三等級を上し一等級を引下げ三等級を上し一等級を引下げ三等級を上

ハ月八日擧行に決定 | 横へ影致して取職べた所、と双は | 一時にた | 一時にた | 一時に |

大申込んであるが今までの所新入長様野常壁校入學希望者は目下續 (職・季) 長に秦神陰氏を推薦し、 は十四日午後六時から公會堂で開 は十四日午後六時から公會堂で開 哈爾賓小學校の見童保護者委員會 保護者委員會

隗惡な風評

日を繞る

退職手當

は常務委員に一任

満鐵倶樂部で

開

原

武道大會

軍人會總會當日

丁總代會紛糾る

四百十餘名に對して保護者は二百 **製造金は二月三日から行方不明で** してゐたことが本月十五日に至り

では、ことのでは、

櫻ケ岡華工宿舎附近の椿事

華工二百、兇器を揮ひ 警官と大亂闘

炭泥の逮捕を妨ぐ

都合では中止するか 今年の大運動會

本の影響もあり且つ家族会をも開催をあるが、十九日午後一時半から地では国例の時間をも開催をも開催をあるが、十九日午後一時半から地では国例の時間をは関係者会合、熟練をは、一般に関係者会合、、表面の上回分の決定をなすことにな

記念祭 午後は運動會 で盛況を極む

電線中等感校の武道大倉は五月中 電無順に於て開催されるので打合 ・ でのボール日無順中感校に於て開 ・ でので打合 に出席・
武道大會打合會

稅捐局長更迭

村田家慶事

補習校の生徒

開校以來の多數

B

金同四 四 Ŧi.

錢(子供半額

歸

援 後

編山學校長、平部直氏と決定したは個學院大學出元無順神社社司前

撫順高等女學校長八十壽治

公費滯納防止

金山錢川溪、

區長會議で協議

十七日附設表 かれて個へられたる如く無暇中等 一大日附設表 がれて個へられたる如く無暇中等 一大日附設表 「大数車数授寺田喜治郎氏は無中校 の襲空無暇高女、無中職校長 長に決定した は十七日附左の如く整頓決定した は十七日附左の如く整頓決定した 長に決定した

地方事務所にては来る二十一日午 を三時より地方事務所にでは来る二十一日午 を画見倉蹟を開催し公費滞設防止 を開催し公費滞設防止 を開催し公費滞設防止 を開催し公費滞設防止 を開催し公費滞設防止

日

夜

田方を東支に交渉するとになつたになつたが、評費の支出に関してになったが、評費の支出に関してで、十五日防疫會議の結果經費支で、十五日防疫會議の結果經費支で、十五日防疫・調査の支出に関している。 部の各埠頭で代資してゐる 東北航務局、七道街航業公會、 東北航務局、七道街航業公會、

際第四中隊其他を訪問し慰問品を際第四中隊其他を訪問し慰問品を

分に關する件につき快響をなすと 野原金融組合にては來。二十八日 年後三時より公會堂に於て第一回 足時總會を開催し昭和四平度財産 日鉄低世野朋表承載の件期餘金處

開原電燈總會

日開催

山觀櫻田)朝食後織器を見、直に錆江

東支飜譯課

哈爾

賓

ネ氏辭任

東支沿線に牛疫が愛生しても楽防東支沿線に牛疫が愛生しても楽防東支にないので、 ロータリ俱楽部の創立準備のため 石原運輸課長は用件を帶び奉天へ 出張するのを幸ひ、佐『篤介氏を 訪問し俱樂部の検式を研究すると 高ほ俱樂部の入會金は金二十國で

金川府南澤町一丁目二○海産物語 正成で一方店員大崎成男(1を)は総 で店務一場を任されてゐるを奇貨 とし、昨年二月ごろより最近まで とし、昨年二月ごろより最近まで

▲安東着

最後案を提げて

へ 開原電燈會社にては警察年度變更の傷め本年一月より三月までの間に緊緊決験を行ひ來る三十日午後 一時同社内に於て第三十三回定時 株式總會を開催する事となつたと 正 副 會長 決定

十七日交涉委員出連

五分

▲撫願發 四月二十六日午後九時十五日正千までに申込まれ度い

平北へ 三月だけで六百七名 入込む華工

新義州地方探院戦事局へ選致されたが、發撃を恐れ太月二日主家を飛が出し瀬州方面に逃走の途中新飛が出し瀬州方面に逃走の途中新

既舍移轉

見童の遊園地

學校前に小

品質の動物館にては十四日電事十二名を選擧し十五日正開館長の互送 名を選擧し十五日正開館長の互送 を行ひ館与趙法堂、開館長季館臣 の耐氏常選したと

昌圖商務會

非難の聲高し

五分の列車にて赴連した

野施する事に變更されたと 管施する事に變更されたと

警備演習期自變更

官派に引渡されたと 守備隊を慰問

日赤鷺志看護婦會安東分會では來一衛氏

市民の期待

頗る多大 日より開園した

惡道路の大改修 と忠魂碑の移轉 地方委員會が主唱で 近く申請運動開始か

定期種痘は來る二十一日午前九時

種蠶は逐年増加 本年度の掃立は四百七十五枚 賣上一萬圓に上らう

道北一圃は七日の一圃は五日、間以東は六日、織一圃は五日、同以東は六日、織

春期清潔法は左の通り施行に決定 家に敷迎の感致を張った。家に敷迎の感致をひし、午後六時會最は京の教授をなし、午後六時會最は京の教授をなし、午後六時會最は京の教授をなし、午後六時會最は京の

石原七段來公 蒙七殿

割決定す

春期清潔法

日九時三十八分常繹認の無行列車官は今回留守賦附を命ぜられ十九官は今回留守賦附を命ぜられ十九

平 は これ と で に が と で に が と で に が と で に が ら で で が 日 支 に で に が 入 食 で 事 中 込 エ 二 十 五 日 ま で に が 人 食 で 事

梁賴大尉離公

婦人會が主催して 哈爾賓を見學

申込は廿五日まて

和場に何れる上旬以來漸次下落 を續け來りたるも大連內地方面 の安値に尚演鞘にして依然引合 、前年間月の積出高四千 、前年間月の積出高四千 、前年間月の積出高四千 、前年間月の積出高四千 、方百十八顺二に比し五朝七分に 、方百十八顺二に比し五朝七分に 主

公

は開散なりき は開散なりき は開散なりき

息。消。外。海

苦勞する獨逸

方とあつては心輝い限り、最近アーシア政府保健大臣ハイシリツとハイルトシーファー博士が議會に於て人口問題を力設し大に議員等於で人口問題を力設し大に議員等の注意を懸起したが、その言明するところによると、現在ドイツの

可かな事質である、質例について の激減することは火を賭るよりも の激減することは火を賭るよりも

『十年後を警戒せよ』

と保健大臣が議會で力說

新は北調 を辿りついある 人口は六千五百萬、然し

は流行性感情が很繁を極めた鳥めない。云へは、一九二九年に方てブロシッが出産率を超過した、尤もこれをいた。だられ

八口の激減で

彼はベツと睡をはいた

減らした 彼は悲觀の経頂のやうな呼びを

のもある――は某氏の質話であ回の連絡列車に神經衰弱に催る

起縁に罹るも

ゲ、ビョー

動するのが目的だらら のだい、赤くなつで紅

デカを擦ってゐるがナカ (根ふつつ) 大人口を痛給ガイ (根) 原命の で大人口を痛給ガイ (根) のののであるがナカ (根)

生めよ、強えよ」と叫んで居るが

を限らないと殊に大戦中生れた人 年の後には大千萬以下に落ちぬと

上から大に警戒を要する問題であるが、前年即ち一九二八年に感冒で死亡した数よりも約七倍の多かつた、鬼に策勝來國家興亡の

った、而して今や露支倉殿の

れるとは思はれない。

は熟練ところか――何が何かの後釜に据えられるため、ないないソウエートの人間は新しいソウエートの人間に対しいソウエートの人間に対している。

職は新しいソウェートの人間が其 運動器や貨物係が首の入れ替へで の 選機器や貨物係が首の入れ替へで の

は懸線ところが――何が何やらサッパッ判らずマゴついてゐる、それがため事務は凝然し能率は全然れがため事務は凝然し能率は全然れがため事務は凝然し能率は全然れがため事務は凝然し能率は全然れがため事務は凝然したの。

あるまい。昨冬の露支抗等の除するを置えるのは我一人のみで

神経前リウマチに 外用 軍人後!! 代理店 連鎖商店の藥局、日前営業局

であららか、寒からずして腿に栗な日本に飛んで来た時は何事をする

商業部も到頭選舞の露西亞人は十

民政府の舜展、

支那國際を釈める。

日

楽して何物であらうか、之れが我云ふ園民政府が至國民黨の本位は

赤くなつて行く東支の變遷を物だ」――と東支管理局の老小使だ」――と東支管理局の老小使三年間この廓下に立つてゐたの三年間この廓下に立つてゐたの

でプランの通り皺行してゐる

ではい、と思はれて

違ふ、加ふるこ 元な取締は副

頃火山上の

奇安に

刻々に伸び

3

白な條理である。 の政治本能として克制の出來る 田慶い聡居さんであっ。 大連から ・ 徒がで二十日以上かゝる、 遠ひに はちかがひない、けれども鍛道で 行けば一豊夜の行程である、彼の一 たでも通べば通ぶ、まして況んや 現状を坐視されたい。 ボヤは日々夜々に發こりつゝある好いであらうか、最早哈爾賓では

東あり、山東出霧人多數を有するに上海、南京あり、其の中間に山に上海、南京あり、其の中間に山 ずるは生ず 南北瀛洲あり、病の酸こるはおこ るの日に姿こるにあらず、事の 々に如何なる妙計を教 、今や滿洲に於ける日支官民のるは生ずるの日に生ずるにあらて生ずるの日に生ずるにあられている。 「内部は實に勝敗してゐるのだか た、廊下は右往左往する人々で押 た、廊下は右往左往する人々で押 退職者の支拂はネー

だが、

どうするのだ

中:此の如く考へて見る。 の露支館識の結果は想察に離から の露支館識の結果は想察に離から 面の露支館識の結果は想察に離から 面の露支館識の結果は想察に離から 面にて露園のほすとこと。

する東支廉道を握ったソウエート でったら禁酒するだらら、酔つば のなったら禁酒するだらら、酔つば のなったら禁酒するだらら、酔つば のなったら禁酒するだらら、酔つば

と思ふものがあらば、それは馬鹿らつて観暴などは働かないだらう

東支は

夕い紅

等々の本記照電があると歐洲行に は大概中前八時四十五分の到意列車 に出迎へねばならぬ、これがこの 連絡車が數十分停車で出發と來れ ば結構だが、歐洲からの旅客は久 「何ぶん類む、誰々が通過する。 歐洲へ向ふ者、歸朝する者」 等々の本社照電があると歐洲行に 等の本社照電があると歐洲行に

事務はからつきし大澁滯さ 馘首はドルゴムの指金だか

老小使の述懐ばな

現受けた質武の支配人に支店長、 して懸の上で日本米が食ひたいのは は止むを得ぬとして、彩緻なのは 々と旅館に離取つて毎日呑んで喰とも一日、長いのは二、三日も悠 不る、これは歐洲から鹽朝の來客、が時には「日本女は?」と謎が はさん連へ食事だけで済めばよ さをてす痛不歩速をの頑ず絶他るを便行に 疼固 ・ 對の點速並運治無痛な に追ににし動癒痛出る ・ 許從於脱苦のし迅血寿

新に熟練した者は消えて行く、支 新に熟練した者は消えて行く、支 ソウエートの者は鐡道の智識が足那側は何も解らない、代つて来た れ来客の巡接にいとまなく一週三れ来客の巡接にいとまなく一週三れ は、地方的の通貨のルピン大洋で場合ハルピンの人々が一番はるのとなった。と家内を頼む、處がロシヤ女の 越渡だ できぬので支店長のボケット、マる▲それを一々本社に宮豊計築が ならぬ不便で時に代辨をさせら 代辯される、日本女の場合は邦貨の勘定するのでつい案内者の懐から のはヘルピンの夜気を憧憬る、が、反跳に日本から歐洲へ向ふ いのは失暖り「ロス女に? も外國紙幣と交換せねば

清凉飲料

最 古 新 0 0 品質備 歷 サ

凊。

死方

適

量

社會式株酒麥鱗麒

白く細やかなる泡沫とほのかなる芳香さ

愈此の石鹼の用ひ心地宜しき節に御座候

春麗かに相成候

ば、それは臭下の阿蒙よりもお目いと思ふて居るものがありとすれいと思ふて居るものがありとすれ へるものも同じ連中ではあるまい トの思想や運動は南から大豆は流れて来る それに女のもつ武器を提供してる ウェートの図籍でない自宗のタウェートの図籍でない自宗のタ 採用はせぬと幹部は説明 ちした。彼は修護するやらにチツと舌ら 約三百數十名) . 八百人からゐる

日上でいっている。ことには、 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

特製ハムとソーセーチ獨特の牛肉味噌漬と佃煮 定評ある 御贻答川御家庭用 青

島

英座總常近都京市店货鋼連市連大

SUP FILE

店賣行洋治明

ぢいめ 堂食燒きす

頭痛眩 食 前 食 前 食 前 食 क्ष 田ペシカキ・ 等日 海海 ののき調時時段 に卓効ある 貴藥朝 銀粒はに ヴィタミ 仁丹 のののの 鮮人蔘及び 上丹主劑の外 ンBを配合す 三粒絶えず活用あれ 悪疫 流行の時 裏會 喫煙の時 悪疫 流行の時 悪疫 流行の時

> 此の〇ミック石輪に獨特の境致に御座候 折柄の埃と薄汗を洗去って膚清く健かに

適應症。 でもに門験愛(さり でも肛門験愛(さり しても) 肛門験愛(さり

二町修道阪大

店商吉友澤藤

脱肛會陰裂傷等分娩後に於ける

使用後石鹼分残らざを溶き得て浪費なり ふ可らざる感觸は なく ず

口の口ル 廉 價。 飽くまで優秀 類を紹 し居り候 にして

要等技術家語氏工學學士士 野中正夫氏 三雲次郎氏 三雲次郎氏 動氏 本舗 東京 0 丸 見屋 商

(四)

赤露

0

手は

4 凝雑に脱ぎ捨られてゐる入口かのきらびやかな下域や草屋がいと

さらく

社會認の陽田氏が頭を鴨居とすれば食器の陽田氏が頭を鴨居とすれ

記者 未婚者が大多数のやうです

日向・前には奥さん

浩鐵家庭研究所

小中をのぞいて見る。こ

「やあ、過日は

私は六尺有餘の岡田氏の題を通

おに何ぎ見る。

は七割が未焼者です、そしてその大部分は女験校の本窓者です。 記者 多くは鴻鏡社員の家族の人 達ですか

陽田氏は緑の鴫のてつべんを弥聴「お忙しいでせう」

歷遍

ラメ

钟

相々種

穀物や雑貨を賣る

支那の荒物屋

歩いて見るとこの種の店が少くない。

安那人町を

カハルガハル ウツ テツパウニ

大チ

p

2

モウ

ウ

ガリ

(82

Ÿ

ラ

ゥ

● 三行一回金八拾五銭 ● 被雇废金六拾銭 ● 五行一回金高國五拾銭 ● 世名在社は一回金版拾銭増

白帆

計 印に限る に限る

此印に限る

チ

満日案内

愛愛元 拓茂洋行紙店 強良の三山島紙 懐中に家庭向徳用の生涯

寫眞

安那服の準備有日本機関が、

鍼灸治療

許特賣專

ミルミルウチニ

ヒトリノコラズ

ウチタフサレ

サムラ ニ カクレテ サカン

ドジンドモハ ヲヂサントガ

ーナゲヤリデ

ウチトレ」シュウチョウニ

シマヒマシタ コノヤウス ミアゲテヰタ

春雨そぼ降る中を 彌生高女母國見學團通信

六時起床、無持の好い朝た、洗 時、あまりに小さいのにすつかりた、 大注連縄で連つた夫婦精を見たこ見の朝もはのんくと明けはな 斷るのに一難儀した、 二見の朝もはのんくと明けはな 斷るのに一難儀した、 宇治山田 藤た 子

追々多くの朦朧寫眞屋に収卷かれ「が地面をねらし始めた、元氣な一すべてが一幅の繪の如く思はれる」 田甕頭から継い絹糸の様な経雨白帆、形の好い島々、青き松原、「つて樂しい朝食をすませる、 学の一階にある天の岩声は感ゆ と、 とない 一種の威酸に打たれた、 はしめた、 らめき見る人をして神代の昔を思 への名物を買ひ、宿に闘

れて清き處女の姿も床しく神前を あざやかに輝ふあたりは想像にも をはぬ程紫波な感がする。神樂後 日本固有の古典語た紫の鵬べにつ神前を去り神樂殿にかしこまる

これは米や変や 行はしめやかな寒雨の中から二見の土とお別れをし電車にのつて山田へと向つた。 内宮前へ到落した一行は直に宇内宮前へ到落した一行は直に宇

ノヤウニ オコリマシタ。

カラ

シュウチョウ

7

ヨウ ハ と

ナゲマス

ソシテ オソロシイ ドクヤリ

ニードクヤ ドジン

アタマノウへ オソロシイ

7

カスメテイキマス。

大チヤンタ

一見ケ浦から

新しき白木造の神前へうやくして をかて鳥居をくより五十鈴川の やがて鳥居をくより五十鈴川の やがて鳥居をくより五十鈴川の をがて鳥居をくより五十鈴川の で刺類自ら身にせまるのを聞えた やがて鳥居をくより五十鈴川の で利力を潜めて、木の香も り云ひ知れぬ感げきの念に打たれて舞する私達の腑にしんくくと追くぬかづいた、あたりの神べして 拜する私達の腑にしんくと

宮共詣でる事の出來たのは何と云ではればならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外でなければならぬ此の神宮に内、外で

て出級した。 ふ幸福で事であらうか、



電〇

止直洋行へ御相談あれり無宣傳に殊はず親切での下落を測る馬鹿者があ

西通六六六三大連案内社八厘名義變更せず不正直高假質入月賦賣利息一分

女に ホール改築のほめ ホール改築のほめ 教名至急入用 西通カフェーサツキ電六八六三 女給 衛期店に付敷名至急入用 保拠す

鄉町東州旅館電話六七八七番

急入用寫餌送れ

の便を討つて託見所の設備があることには、子供のある變さん塗 の成績により一等二等に分け、一郎の成績により一等二等に分け、一郎の成績により一等二等に分け、一郎の成績により一等二等に分け、一郎の成績により、一等二等に分け、一郎の成績により、一等二等二等二等二等二等 ださらである、 (寫真は家庭秘)等が一日一圓二十銭、二等が一

油が乗つて來る。 氏の監獄部屋實見談といつたやうその中にどうしたはづみか岡田

へ申込まれたい

下宿

在 自業一選年記念料金額下 自業一選年記念料金額下 一ヶ月金二十五帳山焼町棚川 食事夜具共月三十廛の割 全百事吟饌永滯在尚勉强

名刺

大五九八番 古野

山縣通

脳 日本タイプライタョ 原需電八四七一 対文タイプライタョ 日起

JULE 石川家書の 近江町電車停留所記 近江町電車停留所記 共他家畜類の参び 人窓官藝

印書廳需電話六一六一番押文職文タイプライター

では明二十日午後一時よりヤマトでは明二十日午後一時よりヤマトでは明二十日午後一時よりヤマトが開催、合唱及西村不二氏の指郷になる難議郷郷等五十一番でいづれたもの指郷に標習を重ねたもの指郷には、高舌三〇五八)

貸家

牛乳

電話六一三四番場が、別数場

圍碁

市 大連批院 電八六七五 全間音 電八七二二番 全間子 電子 電子 で、八七二二番 を選月二間初心者歌迎清 本二段指導、陶基供楽部

牛乳

ラヂ

専門のヤナギヤの蓄音器修繕は

一一七一一番

貸家

貸家

ニチ

町一丁目裏通 日露洋行ロバン 電話ホ六六八〇

を撮影及現像牌付引延し 電話二一五九八音へ 電話二一五九八音へ

九八亚へ

ホテルで

貸家

二十圓及五十五圓電大四七七 夏家河子海岸波打際十極 夏家河子海岸波打際十極 三叠排入太事場電路付一 二種排入太事場電路付一 三叠排入太事場電路付一 三叠排入太事場電路付一

演會

上統會の

本橋際大連宮質館電三五八四本橋際大連宮質館電三五八四

通九六北側裏 個人及クラス教授高等受 は関連会話練譯文案起草午前 支持 本間 本間 大月担し十五漢より十八 大月投

だからお母さん変は安心をして終いやうにお守りをしてくれてゐる 理的である、現在被傭甲込者が百理的である、現在被傭甲込者が百姓とは選び全く社會率仕的な事政ととは選び全く社會率仕的な事政ととは選び全く社會率仕的な事政ととは選び全く社會率仕的な事政ととは選び全く社會率仕的な事政ととは 日講習を受けることが出來るわ

輝球 場歸國に

付至急讓たし

町 泰三商町 都七九九三 態鰻袋 大連市

電話六九八七番 上 電話六九八七番 上

鶴見幽科構院

ヒシカワ薬局

電話入二〇三番

能登町六七電話三〇四九番

しちゃ

格安急讓左記御來談

薬及治療

してるるから、傭ふ方でも安心なら働き振り子供に魅する態度、この他につき一々成績を調査して採りの他につき一々成績を調査して採りまする。 診断を受けた上で派遣することに 原染病の有無、その他許しくយ病 原染病の有無、その他許しくយ病 は一々大連病院でトラホーム等の れも人物検査をして合格したも 二三十名あるさうであるが、 パテ 土地 日代町五番地 電話七七一寸番 開業類數注卸問层膨脹堂

フヨ 品親切本位買受 メラ映寫器 門水洋行

鈴木丈太郎 電話四六九二番

海運町五丁目二百一番

引越荷物。

件學丸炎 鍼炎

古本

クサ 廃治御好みの方は

そうな明るい表情で指先の按巧に や若がしい関さん意で一ばいだ、 でして、いづれも幸福そのもの」

日向 まあ、こんでやつてゐるの 質は會と際の遠い間は

情智教育。それに奥さんたちのは寛経経方配に関する女學校の

数宵者であり、それに先生方、かつれも捌つて居ますから、

れが刺繍科です」「こ

こうした施設は確に必要で

田者 ともすると、かうした施設 は工場無分になったりするのが は工場無分になったりするのが 多いやうですが、こゝは全く學 校と言ったやうな感じですね

談館がおり始まつたo ともで、計らすもター

は二三点に過ぎません

1で、計らずも女子成人教育座

する、

いや、一般市中の人が大部 補級社会の家族といふの

· 花思生花 视圆明 第8一次四話車

大連市寺内通り四十七番地に取扱ひ致します。荷造發送は叮嚀迅速 赤松運送店 間中場廣西・橋盤常・通西連大 等八二五七話電

新り見の 御預りの御川談に順じます を変 淺野静子 大連市美勝町五七番地 電話二一八六六番 野中醫院 性病。蘇性下疳 電話六四四二番

内 も 百 等 記 が あ 記 成 カ る 限 か る 限 か る 限 か る 限 か る 限 か る 限 か る 限 で 完 表 英 可 神 市 石 切 懸 風 氏 か の で 中 市 石 切 懸 風 氏

度具柔劍道五段前田 久郎 常具柔劍道五段前田 久郎 文間柔道教授、新入門總建) 本病。栗丸。湖面。痔疾。睫栎質別 原・脚・神解痛。脚原。 対、原原・脚・神解痛。脚原。 対、原原・脚・脚原。 其他 胃・腸・神經痛。 脚原で 湯素なら 大連市浪速町 五丁目二百一番 家 人、野原・ 一番 大連市浪速町 五丁目二百一番

幣繼橋電交叉點若狹

春名

安全に流

らす 二銭切手三枚送附中込 大類にコー

◆渦卷線香三本の効あつて安くつ な燻焼器が發明されました。に流卷線香にして、燻べるステ にんしん 按腹乳もみ其他腰痛手足の痛む維方は、(御来常下さい、)のマッサージあんぶく、)の後では、(御来常では、)の後では、(御来常では、)の後では、(一般を)の後に 小寺藥局

◇蚊取りには、線香より よく効いて安くつく

信濃町八七前田寫眞館電八四二一宮高眞、五十錢で一組五枚

筑後屋質店

電西記がひや

賃衣 多婚體用 たじまや、電六尺〇二年ではまる。個 雜 語夜間出張對授

法点 電話名議變更せず共低利 極秘不正直者の自家宣傳

三番地の五 永島電ニー六七八 思治 立替致升 大連市後路町

大連市美濃町二三 太田喜耕 洋服 日女業界に告ぐ

高真

習字 涼成教授權夜

ラデ オは何でも大勉強 部分品は格安質用品 高級等秀品品擴修理 日五拾銭 大連市警城町五八 南海京 冒山 大連市警城町五八 南海京 冒山 物貨越引 天堂主風呂崎

邦文 タイピスト短期豪成

所 正直洋行 電五五五七 ・電話の用談は正直洋行に混 ・金五十圓也御持豪なれば ・すぐ付けます ・電話の用談は正直洋行に混

電話ナナラサン

大連常縣縣的西通り角 大連常縣縣的西通り角 上野 富 具機交換修理

新案豐田式防火裝置納齊次第試驗御覽以供す本部大連市二葉町一〇四十一個一個語至於

◆最非常の実出最前には ・ イマックの 中の での かり でん かり でん

イマヅ蚊取香に 最も合理的な蚊取薬

<u>そ</u>

供的流行品型資産品州鉄切手参校送れ密会す○商品級・経院制設・場大條機・美国・和台國商業・住に関する諸側品・運輸・建立る水道に密設すの又は創来店されの花棚等・毎子専用珍具、金元國婦人專用珍具、金男子専用珍具、金元國婦人專用珍具、金

不る療法と妙樂の秘を知

質なくサガに

今津化學研究所

●新考案の蚊取香燻燒器

人体には全然無害

限る!

一供を贈さずに死んで終っ

然の偉的な

家大門專科眼

鍋天**小菊褒御 よでは 白

を関いてもいる。 を関いてもなってき込んだ。 を関いてもなってきるとにやり 等であるとにやり

と疑惑の色

るとにやり

人服對業 1効胃 しない

、下目

○經

話

四五八

番

產

戦明書送品すり

CHOOK CHERCO

(六)

小探說偵

(67)

溝戶

正亂史作

藤幾久造畵

慰賞附青出し

開催期間六月廿日マデ線額金壱万四千円也

ブ

リキ店

レ看

板

てるるらしいが、何しろ概本をでならざ」 誤ってあるのでね」 根本と言や大將、他

ある奴の作業に見て患支へないやの事件は河内兵部の遺産を狙って の事件は河内兵部の遺産を狙って つ子の曾孫に當つてゐるわけなん

さう言ひながら、 (戦者は髪と千

の事件にどんな関係があるんで

作品 一杯あるんですが、

行動三ですね。あれは一酸これあるんですが……先づ第一 であるんですが……先づ第一

できったれると国の方は?」
「どうだれると国の方は?」
「いや、相響らずでさて、「野田」
「いや、相響らずでさて、「野田」
「どうだれると関かれて仙公、 「全く……大將がかう乗出したか何が出來るものか」 らにや、奴さん手も足も出ねえこ ン、蛭田検事かのあんな男に

でいや、分つたところだけなんですがれ。多分それくらゐのものだ と思ひますね。その中五人くらゐ と思ひますね。その中五人くらゐ と思ひますね。その中五人くらゐ 何をしてゐるやら分らねえんで… 街の被害者といふのも、つまりそれば大丈夫だ。で、何かい? 料集 の子孫なんだね」 れば大丈夫だっで、何かい?智様「いやよろしい、そこ迄分つてる

は?(四)

ところで……何です強内兵部の末てへえ、それはもう間違ひのねえ

刀で大

朝日

アサ乾電池 不快の雑音もなく には是非さも本品の御使用 には是非さも本品の御使用

八〇六里今大战東阪大山 樹 松 所張出院淨清

新五星正射新置憂良品 ●金銀賞牌受領 部田のアルミ製品は監 が各地博覧會

社會式條造製池電蓋浸湯 頻高解版大數工及根本 最古名版大文章,五店交 日前。鄉北多章 所接西 數會大綠產物升三 長環代樂 RTCの目的に使用する如何なる網でも御 発験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 経験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 を網と針金細工品を専門に製造して永き を網と針金細工品を専門に製造して永き

金綱製造商 大連 市近 T 村町

會

Manual Manual Control of the Control

アミノ酸製劑 蛋白製剤でもない

產 肺

0 兒

前 產後、榮養不良

はない 劑 し根本的に强壮作用を営みます。殊にを増し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にポリタミンを服用すれば、著しく血液 のある事は他劑に見ぬ特長であります肺結核其他慢性病時の食慾不振に効果

劑

町修道市阪大 店 町上堀市阪大

社會式株藥製五大 元造製

第六十三回

開新七四二九香

も展算で、どれにナモー・ナーに

と内心恐れてゐたのですが、そと内心恐れてゐたのですが、そ

は河内兵部には四人の息子があっれ種でもありませんやっといふの

れの何しろ河内兵部が死んだのは外に子孫の数は少ないやうでして

器六七五二番

標ヶ毛を防ぐ本館大阪上本町五丁貝阪口観平商店で一品ざんなカモジハゲも心配無く常用せばステーニでんなカモジハゲも心配無く常用せばステーニー 録 新かまがいらう 見本入用の方は を要す。 郷 第二十銭を要す。 村浦。島路淡 社養療然天

始開賣發ヨイヨイ型新最度年五和昭 数種有・ ・ 三馬力・三馬力・三馬力・三馬力・三馬力・三男力・三男力・三男力・三男力・三男力・三男力 丸久動力製粉機 進タログ 保 田工 業 所 名滿產洲 富三

齟

大連浪速町電話代へ011巻

MINNAMENTALIA

販賣並に工事請負 野其他建築材料屋根養防水タイル 観 宏 材料

H

松島商店建材部

電話五七七六番

山縣通百四十九番地

チー哲製品

舶來品

MAPL

科付架廷

フェルト

各

フヰング

半號

一號

二號

三號

滿鐵指定品

石綿入アスハルト練製塗料

絕對保證

連若狹町

林山東

ŀ

一號

二號

三號

新たん

世界

の眼科薬!!

の信認を博して居るのであります

山中權之氏

にの多き場合、眼の痛む場合等に先づ「大學洗眼樂」で眼を洗つてからの多き場合、眼の痛む場合等に先づ「大學洗眼樂」で眼を洗つてかられるを強め、間の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり、眼 着みを鎮め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり、眼進步した近代的の洗眼部であります。之で眼を洗べば、眼を消毒しむるな収斂防腐穀消剤樂ノイボルミチンを主樂ごしたるもので、最も 「大學洗眼樂」は、學界に於て硼酸より遙かに强力なりご認められて 病一切に惨歩上正しく効力ある高級樂であります 血目、疲れ目、のぼせ目、腐れ目、やに自其他眼とトラホーム、はやり目、昆目、打薬目、かすみ目 著るしく

限科薬ミして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す送もなく販路は世界各地に行亘りされば、日本及び中華民國は申す送もなく販路は世界各地に行亘りせらる、キキメ第一の最も権威ある職薬であります 眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさい 眼科樂三して他に比解するものなき世界一の資れ行を示し、 各樂店にあり

滿 日社 廣告用電話

255

り是非御採用を乞ふ施工簡易、品貨優良、値段施工簡易、品貨優良、値段 三六九五番四四九一番

滿洲總代理店

電話四八三五八

30-288(N)

火の海に包まる

と犯意を否認、午後三時閉廷、

昭和三年二月、廣告終名義で佐治の階段に加騰した事實を覧され、

議像の観視診事は語る ・ 一般度の神郷衰弱から自殺した測量 ・ 一般度の神郷衰弱から自殺した測量

お馴染のメ

アース

陸軍飛行の記錄

「東京特電十八日發」過ぐる昭和

イングランド

昭和四年度中に創始以來の

レコード三つを擧ぐ

「、最長飛行時間十五時二十四分」 により左の如く發表された より左の如く發表された より左の如く發表された は以來のレコードである が以來のレコードである が以來のレコードである が以來のレコードである が以來のレコードである が以來のレコードである

太洋横斷の貿易用

日本 は、今回更にフェアチャイルと共にニューヨークを基監にニューヨークを基監にニューヨークを基盤にニューコークを基盤にニュー

新記録を作った優秀な飛行家であった三八年には更に廿三日一周の 一九三八年には更に廿三日一周の一九三八年には更に廿三日一周の記録を作り

飛行船建造に奬勵補助金1

アメリカ上院に於て提案さる

學校加藤大尉

茂村國有林に延鵬、數里に宜る國 一菱で生命は陋器に観して号も 一人うちに四方に燃え掘がり重 の海に包まれ部茶民は經濟經命の 時度岩手縣下院伊郡津輕石村堀内 が鬱に住せてゐる、重茂村音部部時度岩手縣下院伊郡津輕石村堀内 が鬱に住せてゐる、重茂村音部部時度岩手縣下院伊郡津輕石村堀内 が鬱に住せてゐる、重茂村音部部時度岩野、 おり、一般商品を非常な遠距離には郵便物一萬ポンド以上の積載力 ものであるなほ協豪説明書中にはとして補助金交附をなさんとする るに適するものたるを條件

時ごろ北見闕紋別町中通五丁目か 一丁目まで七町歩二千五

満鐵婦人協會が中心に 全滿各地代表 を大連に糾合

> 重傷で不明 被害者の氏名

來る廿七日、聯盟設立協議會 を記憶しきものあり、酸く満別にも だましきものあり、酸く満別にも がましきものあり、酸く満別にも がましきものあり、酸く満別にも があり、酸く満別にも

7の便宜を計って質ふ目 へ郎、入江琴文等が漁舟 は手柳生大三四(webに野

部落約六十戶

紋別では二千五百戸を燒失し

秋田九十七戸・盛岡全半焼卅敷戸 前四時鎖火した、環災者千四百六十四名は各所に收容後出をしてゐる、重なる總失建物は鬱霧署、郵のる、無なる總失建物は鬱霧署、郵のる、無なる總失建物は鬱霧署、郵のるが、郵便品總長のた

で子前六時鎖火した、火元は一 から襲火揺削の南風に騒られ火は から襲火揺削の南風に騒られ火は から襲火揺削の南風に騒られ火は ででである場がり九十七戸を全態

より競火し折船の弧風に減られ窓。口行嫌(***シニ名を出双砲丁にて一時ごろ盛間市能屋町古井マツ旅館、内楽町公館窒食堂部今田方の保留、「一路では、」」という。

剛神助金交附素を提出した、右続外域貿易用太洋濱敞飛行船建造版 外域貿易用太洋濱敞飛行船建造版 外域貿易用太洋濱敞飛行船建造版

リ 等のある事を列撃してゐる 中部印度危險 大学ス河氾濫し 中部印度危險 一部印度危險 一部印度危險 一部印度危險 一部印度危險 一部印度危險 一部印度危險 一部中の一名ラバード市一際の中部 一部の中部 一部の中部 一部の中部 一部の中部

三

は、小笠原)にて法政先攻で開始 関(成)の一大器で、バッテリーー法 対(西域、倉)立数(職職、競徐 が、の三氏器 の三氏器 東京十七日愛電』法立野種 法政大捷 對立教二囘

の判決を言ひ渡しがあった 大野長保で審理中であったが十八 乗別長保で審理中であったが十八 乗別長保で審理中であったが十八 土曜 日曜 原價奉仕 絹モス友仙 大巾尺 四 十 錢

粕谷義三氏

原東京十七日愛電 特令養三氏の原状は十六日夜より食慾減退し妻が成立を加へ憂慮さる、十七日朝 場の度を加へ憂慮さる、十七日朝 場の度を加へ憂慮さる、十七日朝 が大時突鬱は鬱盛三十七度九分、脈 容體憂慮さる

滿洲技術協會總會

THE STANDARD OF THE STANDARD O

名件

内縁の

妻ご密通の男を

0

慘劇

己れはネコ自殺

選等を行ひ、七時より挟桑城館に 於て転脱倉を開催すると

Jokyo

堂光東根山 元 這 整

皆様ろ御恵を

あるま

お系数生業子

連續商店街

電站二二二七

農

ある十

松林町のボヤ 十七日午

は概念の不始末から損害約五十は概念の一部を嫌いて観火した、同場の一部を嫌いて観火した、同場の一部を使いて観火した、同場の一部を使いて観火した。同場の一部を使いている。

原因

驀進電車 人を轢く

め越いた

札幌の大火

るため生命危寒の機様である、因に被害者海線を帯びてゐたといふ。 が人事不省のため住所氏名は勿論 が人事不省のため住所氏名は勿論 が人事不省のため住所氏名は勿論

五十餘戸燒失

落下傘で

ンパークの製作所に機能監接のた

一十七回(所澤飛行學校

全處十八戶、性態十數

コ自殺の

(可認防更那種三常)

佐治が決濟手數料引下論擡頭で

いた金約六千圓

東本の二十七日から満洲公私經濟縣 一般の被保險者を初め一般民衆の保 一般の被保險者を初め一般民衆の保 一般の被保險者を初め一般民衆の保 一般の被保險者を初め一般民衆の保 一般の。

又、日本を訪れる

日本の上空通過許可方を

で シペリアを終出朝鮮を経て日本にキ 飛來する計議を踏て本野上空通過 許可を十八日航空局域に出職・ 来た、メート 増出である。 増進法 一様である。 一述をある。 一述をもる。 一述をも。 一をも。 一をも。 一をも、 一をも、

大連から逃れた圖太い男

十七日旅順で捕ふ

植松小頭の葬儀

なると 刑事は、恐人を追ひ込んで來た沙。 震を許した知人の家ばかり覘つてしい男が旅職器の手で逮捕されたしい男が旅職器の手で逮捕された 一十七日午後旅職器司法係高森

身柄は、この男は表示に数十四年が河口器へ押送した、この男は表示に数千四年が河口器へ押送した、この男は表示に数十四年が河口器へ押送した、この男は表表が、今春日の手で大変に満落し、知人にも借りを置して途中でまき、その不在中の空をして途中でまき、その不在中の空をといれて以来が、変に、数十四年が一個和田田町の手で大変に数十四年を表現を借りを開し、その被害に数十四年を表現を借ります。一個などは、一個の手で大変を開い、その被害がある。

旅順戰跡臨地講演

T ルーン級封いに美

知

6

をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別にした當組合が滿鐵 農務課指導の下に特別に対した問題光麗かな春がおとづれ食後に散歩にフレ 滿洲 大果樹 理販賣所

遞信日 公經 康週間 委員會

を協調して 際を座を 何でも力瘤 第三旅艦から軍隊出動消防に努め ブ中尉横斷機

職機就作中のカリフオルニア、バー 東京間太平洋衛監飛行海館中のブー 東京間太平洋衛監飛行海館中のブー である。 の點檢に向ふ

知人宅を専門に 空巢•横領•詐欺

し通信社絶した

安住院長殺し

東信地方法院長を射数した影響堂を信地方法院長を射数した影響であるへ所に於て安職総続に長立會のうへ所に於て安職総続に長立會のうへ所に於て安職総続に長立會のうへ所に於て安職総裁に長立會のうへ所に於て安職総裁に長立會のうへが出来がより難のからのを明めた。

のため 花幌、旭川間の 電話 観点失い の 歌風に 蹴られ 五十餘戸を全態し の 歌風に 蹴られ 五十餘戸を全態し の 歌風に 蹴られ 五十餘戸を全態し の 歌風に 蹴られ 五十餘戸を全態し 危く避難小林中尉が英小林中尉が英

マンドンナ七日発電 日本飛行 東京小林飛行中間は十七日エセック 大州ホーンチャーチにて飛行中、大川ホーン・サーチにて飛行中、大川ホーン・サーチにて飛行中、大川ホーン・サーチにて飛行中、大川ホーン・サーチにて飛行中、大川ホーン・サートにで開催したが、東京に関係を強いたが、大田の人である。 前田畵伯死去

を生じ昨年六月より帝大病院に入 院中のところ十六日午前六時窓に 院中のところ十六日午前六時窓に 院中のところ十六日午前六時窓に 所表した、享年三十五歳、昨年審 の表した、享年三十五歳、昨年審 第7次を 大連市官處町三九四三丁思 · 花花三〇四五十

6

着荷新 界各 東京風菓子謹製 國酒 類 粹の產名京 食 料 00

8 本各地名 生 レ モ ン イーブル オレンジ ターブル オレンジ 産 松蜆ゆ茶茶五 草時みででは 子漬雨を唱そ漬 物

高級 シシュウ表丁寧に仕立ます なる正札附良き品を安く賣る店 にあり 全國的 3歳の 海一人前 金五十銭、八十銭、一圓以上和井倉旅選ぎいろく 大 連 驛 聊製所 金 堂 秀なる資格を得て糖成ある治療士となれる科質地通信共享集員他共に許す全能式最高電療法を學び過各科質地通信共享生人公司的会近と真の電客十一な特性のみ得られる イワキ町 電4917 三福屋履物 電話短訊流番

落扱っても 世界第一。 日機指提 甲械示動 5 良品廉價 ぬ時計 堅正不 店約特洲 東關洲滿 THE SOUTH PARTY 大遼哈革 大連編實天 进 大長營撫旅安 感 通春口順順東 時言 與金近石經平 田泰江原井間 時 時時 計样样半計計 基行行行周度

0

きのふ博物館にて

慢性胃腸病にて從感種々の薬を服用するも効なく外観には左程大病らし 腹はり放屁多 る出でゴロゴロに鳴り ●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み 見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やたいれを生じ ●食慾進まず胸先括へ ●滋養物

●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ごもアイフを服用せられよ。 ●元氣表へ顔色悪しく神經過敏となり 肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で ●少しの飲酒や不消化物を食するも

故に食慾を進の體重を増加し血色を良し栄養の吸收を住良にし健康を著い く増進せしむるの効果を有す

1フを服用すべき病名

●下痢性慢性盲腸炎 ●急性胃加答兒 ●慢性胃加 ●大膓加答兒 ●慢性下痢 ●初期胃癌及び胃潰瘍

●胃酸過多症

●胃アトニー

發賣本舖 大阪市東區清水谷西之町 順

